

江差沖にニシン再び

まだ朝日が昇らない早朝から漁は始まり、泳ぐ進路を遮断するように網を仕掛ける刺網漁(さしあみりょう)という漁法で行われます。縄を引き上げると、暗闇の海中から銀色に輝く魚体が次々と威勢よく姿を現しました。

昨年は江差追分漁港(五勝手地区)で3年ぶりの群来が確認されるなど江差の海に、ニシンが根づきつつあります。

これからの豊漁を期待するばかりです。

新型コロナウイルス対策を最優先課題としつつ、第6次江差町総合計画などを基軸とした町政運営へ『誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり』に向けた4本の柱



照井 誉之介 町長

令和3年第1回定例会が3月10日、11日に開催され、令和3年度町政執行方針及び教育行政執行方針がそれぞれ照井町長、太田教育長より表明しました。

※一部省略して掲載しています。

I 町政に臨む基本姿勢と

予算編成方針

人口減少などの重要課題に対応していく、新たな指針として「第6次江差町総合計画」などを基軸に据え、「誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり」を、江差に思いのあるすべての方々と共有しながらつくります。

新型コロナウイルス感染症対策を最優先課題としつつ取り組む主要施策の展開方向について、四つの柱に沿って申し上げます。

照井町長が掲げる4本の柱



II 主要施策の展開

(1) 不幸ゼロのまちの実現

格差を生み出す要因を可能な限り取り除き誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らし、誰もが望まない要因の苦しみをゼロにしていくなための施策です。

家庭の事情により子どもが学ぶ環境の格差を平準化することを目指すに「子どもの未来応援事業」を創設します。

校外での学びを望む児童生徒が、家庭環境によらず学べる環境づくりの一環として、要保護、要保護家庭の子どもたちが放課後に通う学習塾等の経費について一部助成し、学習支援を推進します。

少子化の影響と施設の老朽化が著しい北部保育所の在り方について、町としての方向性を検討します。

また、水堀学童保育所の町立化の対応については、課題などの整理をしたうえで検討を進めます。

高齢者福祉については、「江差BASEプラス1」を拠点とした活動の充実を目指すとともに高齢者自らが健康づくりに取り組める介護予防事業の定着を図ります。認知症になっても住み慣れた場所に住み続けられるよう「認知症カフェ」を開催します。

地域の見守り体制として「チーム江差」の活動を充実させ、緊急通報システムの設置や除雪サービスといった高齢者の生活を支援する各種施策に取り組めます。

地域医療については「地域医療連携推進法人南檜山メディカルネットワーク」を通じて医療スタッフの確保を含め持続可能な医療体制の構築に努めます。

全町民からの健康相談に対応できる仕組みを整備するため健康管理システムを導入するほか地域医療連携システム運営補助や、道南ドクターヘリ及び脳血管疾患救急搬送の救急医療確保に対する支援を継続します。



▲サツドラホールディングス(株)との連携事業
スマホ教室の様子

新型コロナウイルスワクチン接種事業については、接種を希望する町民が安心して接種できるよう医療機関等と連携を図り接種体制の構築に努めます。

交通安全については、交通死亡事故ゼロの日2000日を達成し、その継続に向けた交通安全運動の普及啓発に努めます。悪質商法対策については、高齢者の電話による特殊詐欺、悪質商法等の被害未然防止に向けた取り組みを強化します。

サツドラホールディングス株式会社との連携事業に関しては、健康増進や介護予防分野を通じて、ICTを活用した行政サービスなど、民間のノウハウ等を活用し住民の福祉の向上を目指します。

(2) 産業基盤の維持

強化のまちづくり

〈未来への礎をつくる〉

町政の推進

北の江の島構想の推進については、観光交流拠点に備える機能や整備方針を具体化し、民間企業へ支援・協力を募り着実に前進させます。

稼ぐ観光まちづくりの推進については、一般社団法人北海道江差観光みらい機構による、「体験観光」「情報発信」「地場産品の販路拡大」といった3本柱をより強固にします。さらにコロナ禍で人の往来が停滞する中、新しい生活様式を踏まえた江差らしい迎える体制の構築を進めていきます。

また、江差追分を通じて繋がる「キズナ」を大事にし、追分関係者や多くの町民が追分に親しむ機会を創出するための取り組みを進めるほか、東京オリンピック・パラリンピックでの取り組みとして、札幌市内のPR会場において江差追分を披露し広く発信します。

さらに、ホストタウンとして、

大会終了後にアメリカの女子シングバレーボール団体を招へいし、選手との交流を通じて、町民の障がい者への理解と心のバリアフリーを促進します。

〈地域産業力の強化と〉

地域経済の活性化

農業振興については、生産性の向上を図りながら持続可能な農業経営を支えるため北海道が事業主体でスタートする「農業競争力強化農地整備事業」などについて、受益農業者の経営を後押しするための負担軽減を図ります。

水産業の振興については、これまで進めてきたナマコの種苗放流や増殖事業に力を注ぐとともに、新たにエゾバフンウニの種苗放流事業を実施し、磯根資源の維持増大に向けた取り組みの強化を図ります。

さらに、次の時代の江差の産業を担う人材の確保に向けて、新たに多様な人材が就業できる仕組みづくりのキックオフ事業として、都市部へPRしながら農漁業の「おためし地域おこし協力隊」を

実施します。

林業の振興については、「江差町森林整備計画」に基づき、森林環境譲与税基金を活用し、林政アドバイザー制度に関する業務を檜山南部森林組合に委託し、森林管理制度の適切な推進に努めるほか、木育事業の実施や地場産材の活用について関係機関と協議を行います。

また、間伐や保育事業、野そ駆除事業等を計画的に実施し、継続的な町有林の適正管理、森林機能の維持・保全に努めます。

有害鳥獣対策については、狩猟免許の取得・更新費用、猟銃所持に係る経費を補助するなど実施隊員の確保に努めます。

「旧江光ビル跡地整備」に関しては、一年を通じて地域住民が集い活動する、住民の心身の健康づくりを支援する場として、住民生活を支える上町地区の中心的な施設整備を目指す、基本構想を作成したうえで、まずは基本設計に取り掛かります。

また、「持続可能な商店街づくり事業」を新たに設け、商店の町から生活を支える町へをコン

セプトに各種事業を展開します。
消費拡大・販売促進の取り組み
としては、地産地消・外商をキー
ワードに「地域産品営業プロモ-
ション推進事業」を新たに実施し
ます。

〈地域・未来を担う人づくり〉

教育については、教育、文化及
びスポーツに関する総合的な施策
について、向こう5年間の新たな
「江差町教育大綱」を策定します。

学校教育については、令和3年
度から中学校において新学習指導
要領が全面实施されるため学校に
おける「働き方改革」の推進にも
意を注ぎます。

給食センターの改築については、
令和4年8月の供用開始に向け、
事業を進めるほか、江差小学校屋
上防水工事や同じく高圧受電盤改
修などを行いながら安心して学べ
る環境づくりを進めます。

社会教育については「江差町社
会教育施設長寿命化計画」をベ-
スとしながらも、各施設の状況を
把握し、トータルコストの縮減及
び予算の平準化を図りつつ、社会

教育施設の求められる機能・性能
を確保します。

文化会館については、屋上防水
工事の2年目として、施設西側の
改修を行います。

スポーツ振興では、ライフス
テージに応じた生涯スポーツに親
しめる環境づくりを目指すほか、
町内スポーツ少年団への活動支援
を行うため、引き続き、江差町民
野球場ラバーフェンスへの広告を
募り、その収入の一部を充当しま
す。

北海道有形民俗文化財「横山家」
については必要かつ貴重な歴史的
文化財資源であることは間違いあ
りません。



▲令和4年8月のオープンに向けて改築されます

早期に解決できるよう引き続き取
り組めます。

〈安心・安全の地域づくり〉

防災対策については、江差町防
災ハザードマップの内容を更新し、
町普通河川の浸水想定洪水ハザ-
ードマップを作成するとともに、防
災備蓄品及び感染症対策資機材の
整備を促進します。

また、町内会・自治会との連携
による各種災害訓練等の取り組み
を行うとともに、ごみの減量化と
資源リサイクルの推進など循環型
社会の構築に向けて、協働します。

空き家対策については、「空き
家解体補助制度」の活用推進のた
め、倒壊の恐れのある危険空き家
の解体除去に対する補助を行うと
ともに、利活用についての方向性
を見出します。

消防・救急対策については、火
災や救急救命業務など、迅速かつ
的確な対応を図ります。

(3) 地域を支える

社会基盤の整備

町公共施設については、平成28
年度に「江差町公共施設等総合管
理計画」を策定してきたところで
すが、庁舎ほか未策定となってい
る施設についても個別施設計画を
策定します。

道路整備については、J R廃線
後の新設道路として整備をしてい
る「砂川4号通り」について、完成
供用開始に向けて取り組みます。

また、新規の整備路線として、
「五厘沢山崎線」の一部について
道路改良工事に着手します。

河川については、2か年計画で
「豊部内川」の河道堆積土砂の浚
渫工事を実施します。

上水道事業については「水道ビ
ジョン」に基づく浄水施設統廃合
の一環として、引き続き「五厘沢
浄水場」廃止に向けて、代替え設
備となる「電気計装設備」などの
整備を実施します。

また、老朽管の更新については、
「朝日地区」の更新工事を実施し
ます。

公共下水道事業については、引

き続き、ストックマネジメント計画に基づく設備の更新工事を実施し、管渠整備は、新規未普及路線の整備として「円山地区」の工事を実施します。また、上水道老朽管布設替え道路改良工事を実施します。

港湾については、引き続き江差港本港地区国内物流ターミナル整備事業と江差港予防保全事業を実施します。

町営住宅については、長寿命化改修工事として社会資本整備等総合交付金を活用し、2棟10戸の屋根・外壁工事を行います。

また、南が丘第2及び第4団地でシロアリが確認されていることからその駆除対策を実施します。

更に、浴槽が設置されていない住戸を募集する際には浴槽と給湯設備を整備していくことを試験的に行います。

都市計画については、「都市計画マスタープラン」、「立地適正化計画」に基づき、地域で支え合い安心して暮らせる環境づくりやコンパクトで持続可能なまちづくりを進めます。

住宅リフォームプレミアム商品

券発行事業補助については、依然としてリフォーム需要が見込まれることや新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済対策として、引き続き実施します。

公園や広場などの遊具について、公園に限らず学校や北の江の島構想も含めたなかで遊具の設置を検討し、令和3年度は、小学校で現在利用を停止している遊具の撤去後にどのような遊具を整備したら良いか、学校や児童の意向を調査します。

(4) 期待と信頼の組織づくり

令和3年度は、公共施設等の整備、維持管理・補修といった避けて通れない経費が引き続き多額になつていくこと、雇用形態の変化や社会福祉経費の増嵩といった要因が重なり、非常に苦しい財政状況ですが、将来にわたって地域に活気があり、発展していくためのまちをつくりあげていく予算もまた必要であり、政策的経費も計上しました。

まちづくりの推進と財政健全化の取り組みは両方不可欠です。ま

ちの将来のために、行政課題の解決を進めながらも、財政運営のあり方を模索します。

コロナ禍の今だからこそ、柔軟な発想と広い視野を持ち、前例踏襲や既存の枠組みにとらわれない大胆な意識の変革が求められており、新たな課題へ積極果敢にチャレンジする職員の育成と、高度化・多様化する町民ニーズに的確に対応できる組織体制の構築に取り組めます。



Ⅲ むすび

新型コロナウイルス感染症の影響が日本のみならず、世界的に大きな影響を与え続けています。町民の皆様にも大きな負担があると強く感じています。令和3年度もこの影響を受けながらのまちづくりを推進していかねばなりません。

「逆境にあつても英知のある人間は、いつも幸福を求める道を知り、幸福に達するために順風に乗る術を知っている」

これは、民主主義の発展に大きな影響を与えたフランスの思想家ジャン・ジャック・ルソーの言葉です。

私は、令和3年度において、町民の皆様、議会議員の皆様、団体や民間企業の皆様など、江差を愛するあらゆる皆様の「英知」を集させ、そして、このコロナ禍という「逆境」を全身全霊で乗り越えて、江差の明るい未来を切り開いていく覚悟です。引き続き、皆様のご協力をお願い申し上げ、令和3年度の町政執行方針とさせていただきます。

江差町教育推進テーマ、「ふるさと江差に心の向く教育」 先人が築き上げた歴史・文化を、次世代の子どもたちに 郷土愛を受け継ぐ教育を推進



太田 誠 教育長

愛を受け継ぐ教育の推進に意を尽くします。

〈1〉学校教育の推進について

幼児教育については、育みたい資質・能力を明確にした教育活動を促します。また、幼保・小の合同研修やスタートカリキュラムの充実により、幼児教育と小学校教育との円滑な接続を進めます。

昨年2月からの1年余、新型コロナウイルス感染症対策が国や道、そして江差町の最優先課題となっており、引き続き、コロナ禍の中での最善の教育を目指し、学校や関係機関等との連携を図り取り組みを進めます。

小・中学校教育については、学校、家庭、地域社会及び行政がそれぞれの役割と責任を果たしつつ、これまで以上に相互の連携や協力を図りながら諸課題の解決に向けた取り組みを進めます。

江差町の教育を推進する大きなテーマは、「ふるさと江差に心の向く教育」です。先人が築き上げた町の歴史や文化を次世代の担い手である子どもたちにしっかりと引き継いでいくことが私たちの責務であると考え、学社融合の基での「ふるさと江差発見学習」を通じて、江差の魅力に感動し、郷土

また、子ども達に育成すべき資質・能力を明らかにし、それを各校の経営方針に明確に位置づけ、全ての教育活動を通して「育成すべき資質・能力」が育まれるよう計画し、短期間での検証と改善を進めます。

確かな学力の向上は極めて重要な課題です。

指導方法の工夫改善や評価方法の検討、教員の指導力向上のための取り組みを継続的に実施します。

江差北小・中学校が進める「小中一貫教育」及び江差中学校区3校が進める「小中連携教育・トライアングルサポート」を推進し、9年間を見通した効果的な学びと中1ギャップ問題の解消に努めます。

豊かな心の育成については、子どもたちの豊かな人間性や社会性などを育む道德教育の充実に努めます。

健やかな身体の育成については、全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の活用を図るとともに、各学校の「一校一実践」の取り組みを支援します。「早寝、早起き、朝ごはん」運動の推進及びデジタルメディア使用時間の縮小化に取り組んでいきます。

生徒指導については、いじめや不登校、児童虐待の未然防止と早期発見、早期対応に努めるとともに

に、保護者からの教育問題や生活に関する悩みなどの解決には、学校、保護者、スクールカウンセラー等の連携に努めるほか、関係機関と協議するケース会議を開催するなど、スピード感を持って積極的に推進します。

特別支援教育については、各校に特別支援教育支援員を配置し、その充実に努めます。

特色ある教育活動については、引き続き外国語指導助手(ALT)を配置し、外国語並びに国際理解教育の充実を図ります。

防災教育については、風水害や暴風雪等への対策など命を大切に教育の充実を図り、日常的な活動の中で防災への備えを育みます。

登下校の安全対策については、各中学校区の健全育成会、PTA等の連携や協力により安全の確保に努めてきたところですが、今後これらの活動を側面的に支援していくほか、地域や学校の実情に

応じた安全体制の一層の強化に努めます。

〈2〉学校の組織力の強化と教職員の資質の向上について

児童生徒及び保護者・地域の期待に応えるために、学校は目指す子どもの姿を具現化することが重要です。そのため、校長の経営手腕の発揮並びに教職員の資質向上に関する各学校の取り組みを支援します。

〈3〉学校における「働き方改革」の推進について

日本の教員の長時間にわたる過重な勤務実態が、教育現場での大きな問題となっています。教員の在校時間を客観的に計測するシステムの導入や月2回以上の「定時退勤日」、長期休業中の「学校閉庁日」の設定、部活動指導に関わる負担軽減等により、学校における「働き方改革」を進めます。

〈4〉教育環境の整備について

今年度も指導主事を配置し、学校現場への支援体制を整えます。江差小学校の特別教室棟と旧幼稚園棟の屋上防水改修工事を実施するほか、電気設備の改修を図ります。

また、学校給食センターの移転改築については、令和4年8月の供用開始に向け、今年度、基本・実施設計を行い、工事に着手します。

【社会教育の推進】

〈1〉青少年・家庭・成人教育について

「江差町青少年健全育成会議」を活動の中核として、地域や家庭教育サポート企業と連携した子どもの見守り活動や「みんなで育てるえさしっ子」運動を更に展開し、「地域とともにある学校づくり」を目標に、更なる支援をします。

また、全小中学校での江差追分の学習をはじめ、「ふるさと江差発見学習」など地域の大人が講師となつて、地域の子どもたちを育てる環境づくりや高齢者の知恵や技能を活用した世代間交流などについても継続します。

成人教育については、役場の各課が展開している各種事業や町内サークル団体との融合を図り将来的に地域の人材として活躍できるような仕組みづくりを展開します。

〈2〉図書館活動の推進について

ボランティア団体と連携しながら読み聞かせ会などを継続するとともに、学校との連携では、移動図書館車の運行や団体貸し出しを行うほか、子どもたちが一層読書に親しみ、より良い読書環境の充実に努めます。

〈3〉芸術・文化活動の推進について

江差町文化協会の「江差町民文化祭」や「みちくさ事業」について、更なる充実に向けた支援を今後行うほか、江差町文化会館の利活用を促進するため、町民も気軽に親しむ施設利用を目指した事業展開の充実を図ります。

〈4〉文化財保護について

江差町歴史文化基本構想に掲げた「歴史が暮らしにとけこみ」「生活のリズム」を刻むまち」という目指す姿に向かって、町民・専門家・行政が参加する組織「エエ町、江差 宝箱会議」の充実を図り、歴史的・文化的資源がしっかり保存活用できる環境を作ります。三年近く休館となつている北海道有形民俗文化財「横山家」は、引き続き国指定重要文化財の可能性を

北海道と連携し追及していくとともに保存活用策についても早期解決できるよう取り組みます。

〈5〉スポーツ活動の推進について

パークゴルフ場への管理運営に対する支援を今後も継続するほか、海の町として一人でも多くの町民が海に親しむ機会を設けるため「えさしアミューズシーフェスタ」を開催します。

〈6〉社会教育施設の長寿命化について

今年度は、江差町文化会館の西側屋上防水改修工事を実施するほか、他の施設についても、トータルコストの縮減及び予算の平準化を図りつつ、施設の求められる機能・性能を確保するための方針を検討します。

〈7〉むすび

教育大綱や江差町教育推進計画を基に、豊かな自然や優れた伝統文化が根付く環境の中で、「生きる力」を育むために、真摯に教育行政を執行してまいります。

一×二×三業懇話会

「紅金時から始まる喜よ豆プロジェクト」 「紅金時を使った「復刻羊かん」、ついに完成！」



昨年の町広報8月号でもご紹介しましたが、幻の「紅金時」を栽培し、「復刻」羊かんを製造するプロジェクトを進めてきた「一×二×三業懇話会」。このたび、復刻羊かんが完成しました。これまでの活動内容を振り返りながら、このプロジェクトについて紹介します。

町内の商工業・農業・漁業・林業が一体となり、お互いのノウハウを持ち寄り、新たなサービスの提供や商品を開発することなどを目的として活動している「一×二×三業懇話会（いちにのさんぎょうかい）」。令和元年度から、50年ほど前まで五勝手屋かんの主原料として使われていたインゲン豆「紅金時」を町内で

栽培し、当時の羊かんを再現する取り組みを進めてきました。「紅金時」は病気などにも弱く、現在、道内ではほとんど栽培されていない「幻の豆」とも言える品種。五勝手屋本舗でも、これまで2回にわたり復刻羊かん製造にチャレンジした経過がありました。がうまくいかず、今回が3回目のチャレンジです。

令和元年度の取り組み 「プロジェクトスタート」

栽培を始めるにあたり、種子は植物遺伝資源の増殖・保存・提供を行っている地方独立行政法人北海道総合研究機構中央農業試験場より購入。令和元年度、購入した紅金時の種子100粒を播種し増殖を試みましたが、期待した収量には届きませんでした。

そのような中、町内越前町の元農家、木下喜美さんが30年ほど前から紅金時の栽培を続けていたことがわかります。おそらく、五勝手屋本舗でかつて復刻羊かん製造を試みた際の紅金時が回り、継続して栽培され根付いていたもの。木下さんのご厚意でこの紅金時を分けていただくことができ、中央農業試験場から購入し増殖した種



▲木下さんが約30年前から栽培していた紅金時。後に「喜よ豆」と命名される

令和2年度の取り組みスタート 「紅金時の播種」

令和2年度、いよいよ復刻羊かんづくりに向けた取り組みが始まります。

6月18日（木）、時折、雨がちらつくあいにくの天候でしたが、町内越前町のほ場において、檜山農業改良普及センターの職員の皆さんにもご協力をいただき、紅金時の播種作業を行いました。また、農業改良普及センターで発芽試験を行ったポット苗をメンバーに配布し、五勝手屋本舗前、江差郵便局向かいの花壇、役場前、開陽丸青少年センター前、旧江光ビル跡地でも栽培展示を行いました。

子とあわせて、令和2年度用の種子として3kgを確保することができました。



▲6月18日、懇話会メンバーによる播種作業の様子

※播種：植物の種を播くこと



▲7月17日 炎天下の中、行われた雑草取りの様子

**紅金時の愛称「喜よ豆」に
プロジェクト名「紅金時から
はじまる喜よ豆プロジェクト」に
決定**

7月17日（金）、紅金時を播種したほ場で、雑草取り作業を行ったあと、会場を移し、第1回の懇話会を開催しました。

懇話会では、木下さんから提供していただいた紅金時に「喜よ豆」という愛称をつけることを決定。木下喜美さん、喜美さんの亡夫・喜代治さんの「喜」の字を取り、喜びを「与」える、「代々」続く、受け継がれるなどの意味を込め、ひらがなの「よ」の字を添えて「喜よ豆」。このプロジェクトとともに、いつまでも町民に愛される名前となることを期待してこの愛称としました。

また、プロジェクト名は「紅金

時から始まる喜よ豆プロジェクト」に決定。五勝手屋復刻羊かんづくりも一つの通過点。喜よ豆からいろいろな物語が始まることに思いを巡らせてプロジェクト名を決定しました。

**紅金時の収穫・脱穀・選別・復刻
羊かんづくり準備完了**

紅金時の栽培は続きます。数回にわたり雑草取り作業を行いながら生育を管理。そして、いよいよ収穫の秋を迎えます。

収穫は10月から11月にかけて生育状況を見ながら3回に分けてすべて手作業で行いました。収穫した紅金時は檜山農業改良普及センターに協力をいただき、同センターにて乾燥させました。

1月15日、第2回の懇話会開催とあわせ、収穫した紅金時の脱穀作業を実施。懇話会のメンバーのほか、檜山農業改良普及センターの皆さんにもご協力いただき、約3時間かけて手作業で脱穀。その後、復刻羊かんづくりや今後の取組などについて意見交換を行いました。

1月26日には、脱穀した金時豆を磨いた上で、選別作業を実施。状態の悪い豆を目視ではじいていきます。選別して残ったのは、18.95kg。ここから来年度の種にする紅金時「喜よ豆」5kgを取り分けて、残りを復刻羊かんづくりに使用します。これで復刻羊かんづくりの準備が整いました。



▲1月15日、収穫後、乾燥させた紅金時の脱穀作業の様子。

復刻羊かん完成！

2月24日（水）～26日（金）。町内本町の五勝手屋本舗の工場及び店舗で復刻羊かんづくりが行われました。復刻羊かんということで、現在は機械で行われている羊かんの充填作業などを手作業で実施。懇話会メンバーも製造過程を見学させていただき、一部、作業にも参加させていただきました。復刻羊かんのラベルはかつて使われていたものを復刻させたもの。昔懐かしいレトロの趣が漂う「復刻羊かん」400本が完成しました。

3月2日（火）、第3回の懇話会を開催。復刻羊かんの試食を行うとともに、完成した復刻羊かんの配布計画について話し合いを行いました。その結果、200本については、紅金時栽培や復刻羊かん製造に携わった関係者のほか、町内の高齢者施設や保育所等への配布とし、残りの200本に



▲（右）五勝手屋本舗の工場にて3日間かけて復刻羊かんづくりに取り組む懇話会メンバーたち
（左）3月2日、第3回懇話会での試食会の様子



については、希望する方に抽選でプレゼントすることに決定。プレゼント企画には全国から2,600通を超える応募があり、抽選で選ばれた200名に復刻羊かんが贈られました。

今後に向けて

今回の復刻羊かん製造は通過点。このプロジェクトはまだ続きます。今年度は復刻羊羹の製造は行わず、種子の増殖を図る予定です。いずれこのプロジェクトが地域の産業活動としてしっかりと根を張り、実を結ぶことを期待しています。

交通安全について考える。

町内での交通事故死ゼロの日が5年ぶりに2000日を迎えました。これは、町民お一人おひとりが交通ルールを遵守し、安全運転を努めている証です。さらに町内会をはじめ各団体で活動されている交通安全運動の成果でもあります。しかし、2000日は通過点です。4月6日より春の全国交通安全運動期間を迎えます。この記事をきっかけに、家族みんなで交通安全について話し合う機会を作りましょう。



上記の写真は3月3日時点の日数です

交通事故死ゼロの日 5年ぶり2000日を迎える

2月7日午前0時をもって町内での交通事故死ゼロの日2000日を達成。2月25日、檜山振興局より北海道知事感謝状が町に手交され、江差警察署からも町交通安全推進協議会と江差・水堀交通安全協会へ感謝状が手渡されました。

町内での死亡事故は、2015年8月17日に国道227号線での事故以来、発生していません。

各会の代表からは「町民や各団体の皆さんが日ごろから交通安全運動に尽力いただいたお陰。引き続き日数が伸びるよう取り組みを継続したい」と交通事故防止に向けて気持ちを締めました。



▲感謝状を受け取った坪田会長(左)、小笠原会長(右)

安心安全な登下校を守るため に新1年生へランドセルカ バーが贈られる

4月を迎えると、緊張の面持ちで慣れない通学路を登校する小学1年生の子たちが多くなります。新1年生が安心安全に登下校できるようと、コープさっぽろ様より、黄色いランドセルカバー50枚を寄贈いただきました。

寄贈いただいたカバーは、町立小学校3校の新入生へそれぞれ配布されます。

今一度、交通安全の確保に向けて、思いやりのある運転、地域のみなさまの見守りをよろしく願います。



▲2月25日 寄贈の様子。コープさっぽろ長谷川様(右)よりランドセルカバーが贈られた

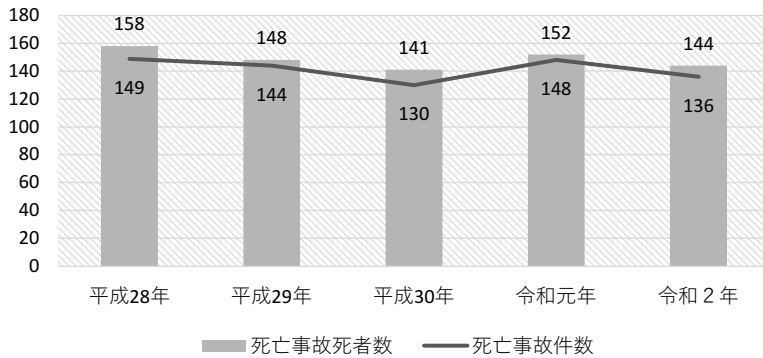
北海道内の現状を知る

死亡事故件数と事故の要因

北海道警察の公式ホームページでは、令和2年の交通事故件数は136件。それに伴う死者数は144人。左記グラフのとおり過去10年間で、2番目に少ない年でしたが、毎年多くの尊い命が失われています。

死亡事故の主な原因を江差警察署は、「国道上での事故が多発しており、事故原因としては前方

北海道の死亡事故発生件数・死者数



不注意や速度の出し過ぎ」と挙げ、「シートベルトを着用してい

なかった死亡者のうち、約62%は着用していれば助かった可能性が高い」とシートベルトの役割の大きさが良く分かります。

一方、直近3年間における檜山管内での死亡事故は令和2年に発生した江差警察署管内での1件のみとなっています。

江差町内における

交通事故と違反状況

町内で発生しやすい交通事故の原因の1つとして江差警察署は、「前方不注意による事故が多い。特に、車両単独による路外への逸脱、前方車両への衝突事故、バック走行中にも頻発に事故が発生しやすい」と分析しています。

また、最も町内で多い交通違反は一時不停止違反。これによる交通事故も目立っているとのこと。「一時停止線では確実に車両を停止させ、左右確認を徹底してほしい」と注意を呼びかけています。

まちなか運転、ドライバーさん、ここに気を付けて！

江差町内で交通事故が発生しやすい2箇所のポイント。

この場所で冷汗をかいた方もいるかもしれません。

事故を未然に防ぐため、運転中に注意すべきポイントを江差警察署交通課より伺いました。

①姥神町・佐々木病院の十字路



Googleマップより引用

▼ワンポイントアドバイス

いにしえ通りを通行する車両の確実な一時停止。北前坂を下る際のスピードダウンが必要です。

②檜山振興局東側・南が丘への丁字路



Googleマップより引用

▼ワンポイントアドバイス

南が丘方面より下ってくる車両の確実な一時停止とカーブミラーを活用した安全確認の徹底が必要です。

交通事故が起きない町へ 地域の安全を守る二人に聞く

事故死ゼロ日2000日の達成は、町民のみなさん、町内会をはじめ、交通事故防止に向け尽力されている江差警察署、子どもたちの登下校を見守る交通安全指導員の方などすべての方々による結果です。

今回、地域に一番近い現場で安全を守り続けるお二人へ交通事故を未然に防ぐために注意してほしい点を教えてもらいました。



江差警察署交通課
課長 菊地仁希さん
※4月より函館方面本部交通課で
勤務されています。



江差町交通安全指導員会
会長 高橋一男さん

◆町内を運転する際に注意する点は

横断歩道を渡ろうとしている人がいる場合は必ず停止して下さい。

◆春の交通安全、大型連休を控えて

新入学児童の登下校が始まります。子どもの急な動きに関心を持つた運転をお願いします。

◆交通事故が起きない町に向けて

皆さんの命が一番大切です。

車両ではシートベルト全席着用を、自転車ではヘルメット着用を、そして歩行者は歩道を歩き、横断歩道を渡る。基本的なことを徹底することで江差町が、より交通安全に強い町になると思います。

◆子ども達の安全確保のため

ドライバーさんへのお願い

優しいドライバーさんが多い。信号機のない横断歩道でもいつも停止いただき感謝しています。

新入学児童も増えるので引き続き思いやりある運転と歩行者とのアイコンタクトをお願いします。

◆小中学生に向けて登下校で注意

する点は

事故にあわないように、ちゃんと前を見ること。歩道からはみ出さず、横に広がらないように気をつけてほしいです。横断歩道では手を挙げるなど基本的なマナーを守りましょう。

交通安全情報



・4月6日(火)～15日(木)は「春の全国交通安全運動」期間です

～暖かくなり雪も解け、歩行者や自転車を利用する方が増える季節となりました。更に、運転に慣れていない初心者ドライバーや知らぬ土地を運転する観光ドライバーも多くなりますので、「〇〇かもしれない運転」を心がけ安全運転しましょう。

・「一斉街頭啓発（旗の波作戦）」を実施します

日時 令和3年4月6日(火) 午後4時～（30分程度）
場所 江差町役場前
内容 通行車両に対する旗の波作戦



・「居眠り運転」には要注意

～春はポカポカ陽気につられ、ついウトウトしてしまいます。少しでも疲労や眠気を感じたら、一度車両を止めストレッチをするなど休憩や気分転換することが大切です。

・「スピードダウン」と「全席シートベルト着用」を徹底しましょう

～走りやすい路面状況になることから、ついスピードを出してしまいます。時間に余裕をもった運転と、もし事故に遭っても被害を最小限にするため全席シートベルト着用を徹底しましょう。

新型コロナウイルスワクチン接種についてのお知らせ

●接種対象・接種順位

新型コロナウイルスワクチンの接種対象は、現在のところ、「接種する日に16歳以上の方」です。ワクチンの供給が徐々に行われることとなりますので、一定の接種順位を決めて接種を行っていきます。

現時点の接種順位は以下の通りです。

- 
- (1) 高齢者（昭和32年4月1日以前に生まれた方）
 - (2) 基礎疾患を有する方・高齢者施設等で従事されている方
 - (3) それ以外の方

江差町では、3月9日より医療従事者の接種が道立江差病院からスタートしています。高齢者の接種については、4月下旬にワクチンが供給され始める予定ですが、最初は量が限られていることから、高齢者施設の入所者等から接種を開始する予定です。

●接種費用

全額公費で接種を行うため、「無料」です。

●接種方法

接種回数は2回（通常、3週間の間隔）で、筋肉内に接種します。

接種対象となる時期が近づきましたら、ご自宅に「接種券」「接種のご案内」を送ります。

接種体制は「集団接種」・「個別接種」を予定しています。事前に予約をお願いします（開始時期・予約方法は接種券に同封するご案内等をご覧ください）。

なお、ワクチンの性質上、なるべく無駄が出ないように、集団接種を中心に実施予定です。特段の事情がない方は、集団接種会場での接種をご検討ください。

また、原則住所地での接種となりますが、町外で入院中の方や高齢者施設へ入所されている方等、やむを得ない事情がある場合には、住所地外で接種できる場合があります。詳しくは、「接種のご案内」をご覧ください。

●ワクチンの効果・副反応について

ファイザー社製のワクチンについては、発症予防効果は約95%と報告されています。ワクチンの接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種を受けて7日程度経ってからとされています。

主な副反応は、注射部位の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。

また、予防接種では極めてまれではあるものの、健康被害（病気になったり、障がいが残ったりすること）が起こることがあります。新型コロナウイルスワクチンの接種によって健康被害が生じた場合には、予防接種法に基づく救済制度があります。

●最後に…

新型コロナウイルスワクチンの接種に関する情報は、ワクチンの供給状況や新たなワクチンの薬事承認等により、情報が随時更新されています。ご不便をおかけしますが、戸別案内等の周知チラシやホームページで最新の情報をご確認くださいようお願いいたします。

お問い合わせ：健康推進課 健康推進係（☎52-6718）

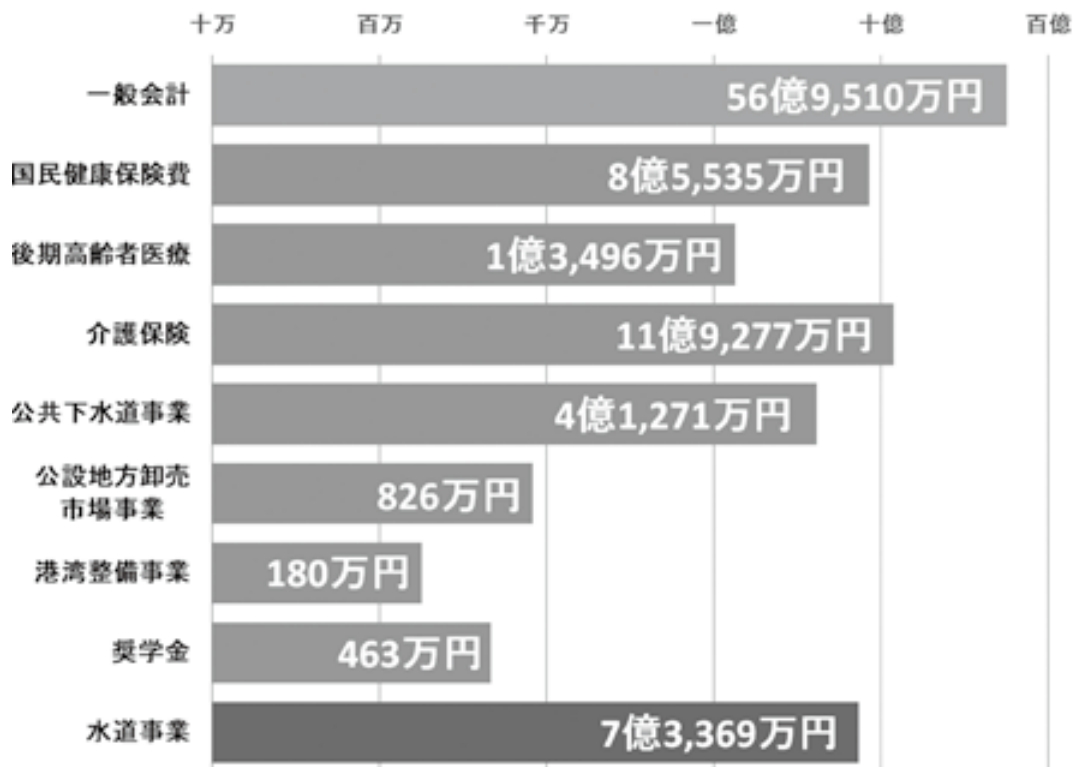
令和3年度はどんな？

江差町の予算について

令和3年度の予算がまとまりました。
このページでは町のお金の使い道を紹介し、
江差町のまちや暮らしがどのように変わるか
しげっちたちと一緒に見ていきます。



全会計 令和3年度予算額



一般会計

家計のやりくりで使っている財布
⇒町の基本的な事業の支払いに使う会計

特別会計

個人個人が管理している財布
⇒特定の事業で使っている会計
国民健康保険費～奨学金までがこの会計
に属します。

企業会計

お店の売り上げなどを管理している財布
⇒事業で得た利益でやりくりしている会計
水道事業がこの会計に属します。





一般会計 歳入



一般会計 歳出



一般会計予算のポイント

- ①前年度と比較して、予算が3億6,950万円増えました。
- ②増加した主な科目
 - 歳入では町債（お金の借入）で3億7,330万円増えました。
 - 歳出では補助費等、繰出金で2億137万円増えました。
- ③増加した主な要因は、給食センターの建設に関する経費が給食組合の負担金に追加されたためです。



一般会計57億円の予算を月35万円の家計にたとえてみよう！



収入	歳入科目	金額
給与	町税、 地方譲与税等、 地方交付税	20万1千円
親からの仕送り	国・道支出金	5万6千円
借金	町債	4万3千円
貯金の取り崩し	繰入金	3万1千円
その他	繰越金、 財産収入等	1万9千円
計		35万0千円

支出	歳出科目	金額
食費	人件費	5万9千円
借金の返済	公債費	3万6千円
家族の医療費	扶助費	5万1千円
光熱費などの雑費	物件費	4万1千円
子どもへの仕送り	補助費等、 繰出金	11万0千円
貯金	積立金	7千円
家の増改築費	投資的経費	3万4千円
その他	維持補修費、 貸付金等	1万2千円
計		35万0千円

収入のポイント

給与だけでは月の支出をまかなえないため、親からの仕送りなどにも頼りながらやりくりしている現状です。

支出のポイント

食費、借金の返済、家族の医療費が全体の約4割、子どもへの仕送りが全体の約3割を占めている現状です。

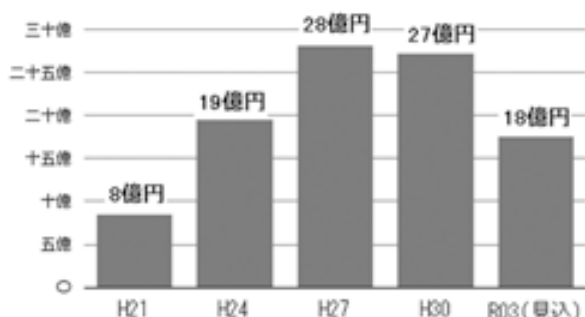
家計簿のポイント

今後は、家族の医療費や家の修理費が増えていくことが予想されるため、将来のことを見据えて貯金の取り崩しも抑えつつ、やりくりしていかなければなりません。

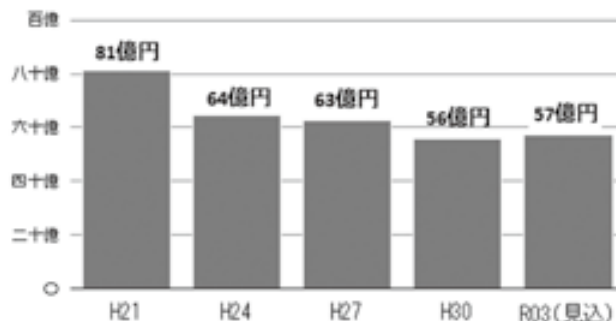


Q. 江差町の基金（貯金）と町債（借金）って、今どれくらいなの？

基金残高の推移



町債残高の推移



A. 基金残高（貯金残高）は、平成21年度と比較して約10億円多くなる見通しです。しかし、平成30年度からの3年間で約9億円を基金から取り崩しています。これは、公共施設の改築や道路の整備などを実施したときに借りたお金の返済が始まったことなどが主な要因です。

A. 町債残高（借金残高）は、平成21年度からの12年間で約24億円減る見通しです。しかし、ここ数年は新陣屋団地建設などの大型事業を実施しお金を借りているため、減少幅は小さくなっています。



子ども・子育てに関する取り組み

医療

子ども医療費助成
2,125万円

高校生までの医療費が無料となる子ども医療費受給者証を交付。



福祉

子どもの未来応援事業
432万円

要保護・準要保護児童生徒に対し、学習支援費用（学習塾費用など1人月額1万円を上限）を助成。



給食

江差町・上ノ国町学校給食組合負担金
2億6,756万円

江差町・上ノ国町学校給食組合への負担金。令和3、4年度は給食センターの建設費用分が追加。



福祉

「子育て応援券」交付事業
325万円

0歳児、1歳児を対象に紙オムツや粉ミルクなどの購入に使える「子育て応援券」を交付。令和3年度からベビーフードなど対象経費を拡充。



住環境に関する取り組み

防災

防災ハザードマップ等
作成 497万円

平成29年度に作成した防災ハザードマップの内容を更新。
※河川浸水想定を反映させたマップになります。



住宅

住宅リフォームプレミアム
商品券発行事業補助
1,230万円

住環境の向上のためのリフォームを行う町民を対象に25%のプレミアムを付与した商品券を販売します。



施設

施設に関する主な事業
7,170万円

- 南が丘第4団地を長く使うために外壁等を整備。 事業費：2,420万円
- 浴槽設備のない町営住宅（空き室）を募集にあわせて段階的に整備。 事業費：205万円
- 文化会館の図書館側の雨漏りを改善するための屋上防水対策。 事業費：1,600万円
- 江差小学校の教室や廊下の雨漏りを改善するため校舎屋上の防水対策。 事業費：2,829万円
- 平成30年3月から開設していた旧江差駅資料展示館の資料を旧檜山爾志郡役所の展示室へ移設。 事業費：116万円



下水道

下水道に関する主な事業
※公共下水道事業特別会計
1億4,280万円

- 汚水の処理などを行っている下水道管理センターを長く使うための更新・整備。 事業費：1億420万円
- 新しい下水道管の整備
⇒整備地区 円山地区（江差4号枝線） 事業費：3,310万円
- 下水道事業の法適用化移行に伴う固定資産台帳整備 事業費：550万円



道路など

道路などに関する主な事業
4億1,596万円

- 町道の新設や整備。 事業費：1億7,946万円
- 町内の老朽化している橋を長く使うため計画的に改修・整備及び点検等。 事業費：2億2,400万円
- 川の氾濫などを防ぐため豊部内川の土砂などを掘り取り流路を拡張する整備。 事業費：1,250万円



産業に関する取り組み

商店

持続可能な商店街づくり
事業 340万円

各商店街におけるコミュニティ活動や人を呼び込むための販売促進キャンペーン等を支援。



経済

北の江の島構想推進
335万円

整備済みのVRを活用し具体化するほか、まちづくりアドバイザーを活用し協力企業を募るなど着実な推進を図ります。



経済

旧江光ビル跡地活用基本
計画策定 1,118万円

中心市街地におけるコミュニティの拠点として整備するため、基本構想を立てた上で基本計画を策定。



安心・安全に暮らしているまちを目指して今年もいろいろな取り組みをしていきます！

農業

農業に関する主な事業
2,266万円

- 豊かな産地づくり総合支援事業
事業費：896万円
 - アスパラなどを栽培するためのビニールハウスの整備費用を一部補助。
 - 作物の生育の妨げとなる土（酸性土壌）を改善するための土壌改良剤などの費用を一部補助。
 - ブロッコリーなどの苗の購入費用を一部補助。
 - 上記以外にもメイクインのマルチ栽培に用いる生分解性フィルム（土中で分解されるフィルム）の購入費補助など新たなメニューを追加

- 農業競争力強化農地整備事業
事業費：1,370万円
水堀地区の用排水の改修、ほ場の大区画や担い手への農地の集団化を行うもの。



漁業

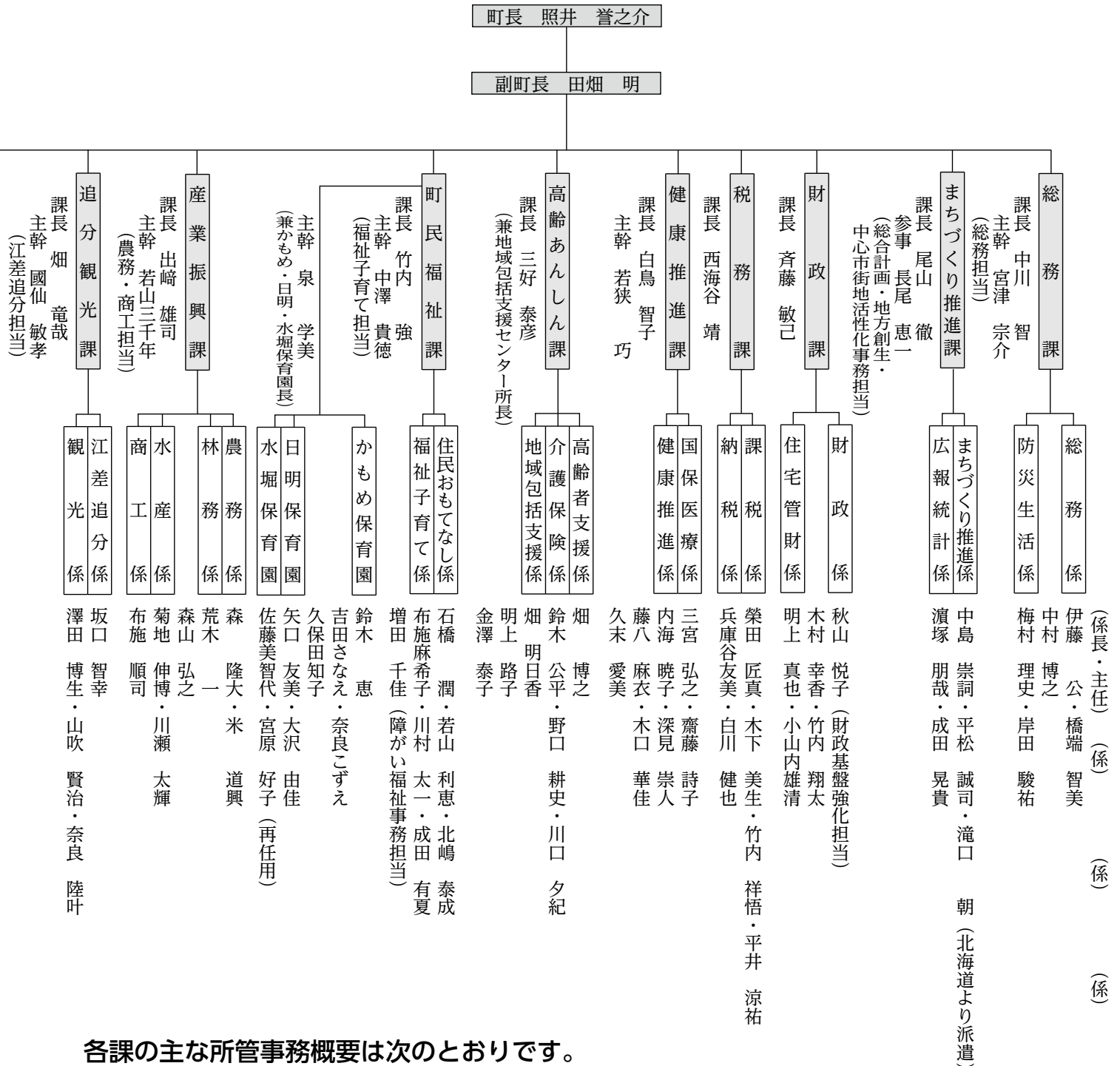
漁業に関する主な事業
1,074万円

- 漁業経営基盤安定対策
事業費：409万円
災害などで漁獲量が減少したときなどに備えた保険の掛け金の一部を補助。
- 檜山ナマコ栽培漁業定着事業補助
事業費：500万円
檜山管内全域を対象としたナマコ種苗放流によるナマコ増殖事業へ補助。
※関係6町連携事業
- ウニ栽培漁業推進
事業費：165万円
江差磯廻り団体のウニ種苗購入費に対する補助。
町内3か所（泊地区・大湊〜愛宕地区・泊地区）へ放流。



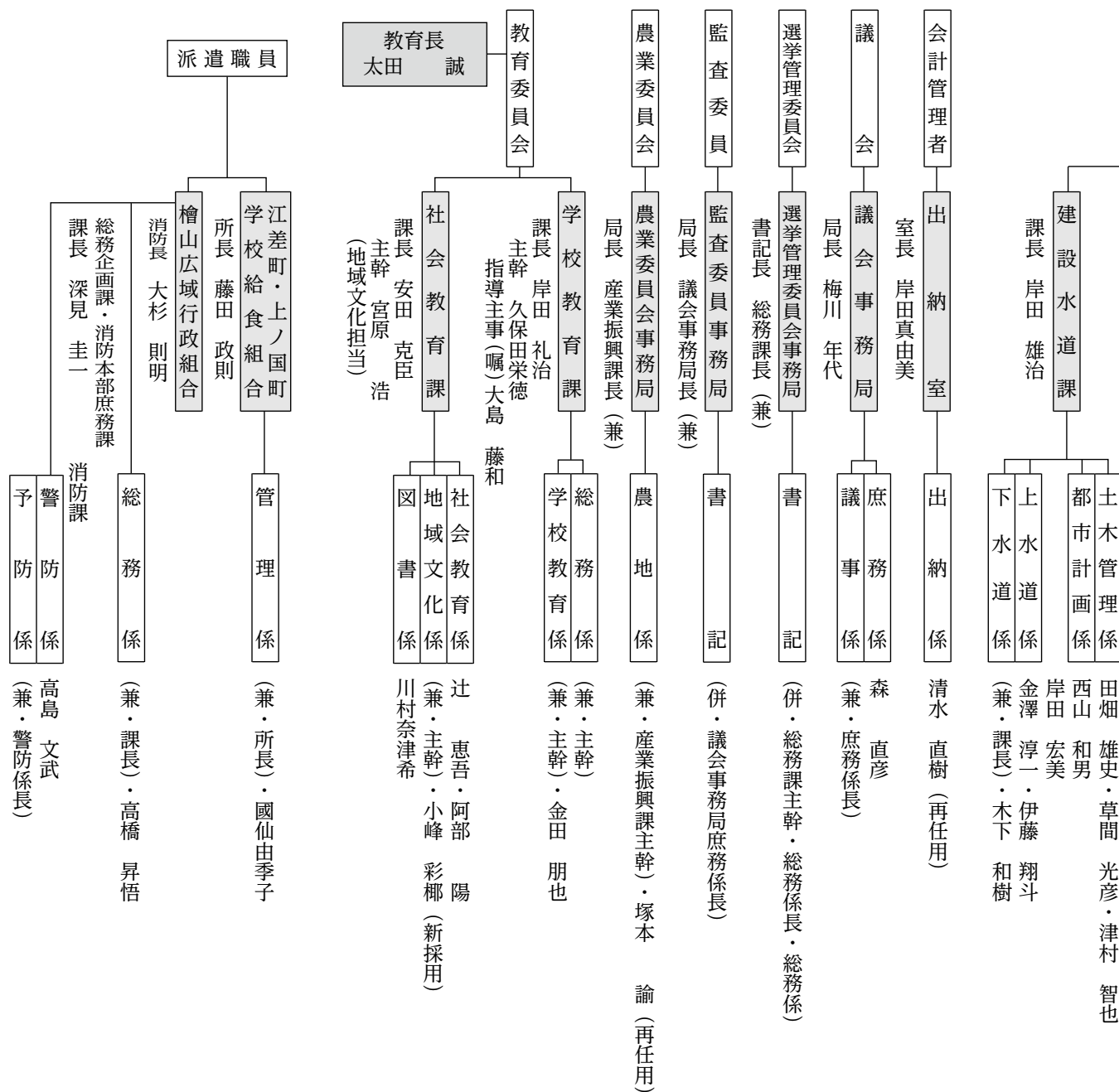
江差町行政組織機構図

(令和3年4月1日現在)



各課の主な所管事務概要は次のとおりです。

- ◆総務課 職員の身分・給与、町長・副町長秘書、福利厚生、防災、環境整備、交通安全、他課に属さない事務などに関する事務 (☎ 52-6711)
- ◆まちづくり推進課 重要施策の企画、行政の総合調整、地方創生・市街地活性化、広報広聴、統計などに関する事務 (☎ 52-6712)
- ◆財政課 予算・財政、町有財産、公営住宅、集会施設、公園管理などに関する事務 (☎ 52-6715)
- ◆税務課 町税の賦課徴収などに関する事務 (☎ 52-6723)
- ◆健康推進課 特定健診、保健予防及び指導などに関する事務 (☎ 52-6718)
 国保医療、国民年金などに関する事務などに関する事務 (☎ 52-6725)
- ◆高齢あんしん課 高齢者福祉、介護保険、地域包括支援業務などに関する事務 (☎ 52-6726)
- ◆町民福祉課 戸籍・住民基本台帳、福祉子育て支援、保育所などに関する事務 (☎ 52-6720)
- ◆産業振興課 林業、緑化、水産業、港湾・漁港、などに関する事務 (☎ 52-6729)
 農業、畜産、商工業、労政などに関する事務 (☎ 52-6717)
- ◆追分観光課 観光振興などに関する事務 (☎ 52-6716)
 江差追分の保存・普及に関する業務 (☎ 52-5555)
- ◆建設水道課 道路、河川、歴まち、都市整備などに関する事務 (☎ 52-6714)
 上下水道などに関する事務 (☎ 52-6724)



令和3年3月31日付け退職者

- ・清水 直樹 (議会事務局長)
- ・大坂 敏文 (社会教育課長)
- ・南出 徹 (追分観光課主幹 [観光担当]・北海道へ帰任)

【再任用として派遣】

- ・木村 晃 (一般財団法人 開陽丸青少年センターに派遣)
- ・広島 良二 (社会福祉法人 江差町社会福祉協議会に派遣)
- ・大坂 敏文 (一般社団法人 檜山地域人材開発センター運営協会に派遣)

- ◆出 納 室 町税の入出金など、町の会計に関する事務 (☎ 52-6719)
- ◆議 会 事 務 局 議会及び議員協議会並びに各種委員会などに関する事務 (☎ 52-6713)
- ◆選挙管理委員会事務局 国政及び地方選挙に関する事務 (☎ 52-6711)
- ◆監査委員事務局 例月監査、決算の審査などに関する事務 (☎ 52-6713)
- ◆農業委員会事務局 農業委員会、農地の権利移動・賃貸借などに関する事務 (☎ 52-6722)
- ◆学 校 教 育 課 教育委員会、学校施設整備、町立学校及び幼稚園の入学手続きなどに関する事務 (☎ 52-1059)
- ◆社 会 教 育 課 社会教育・スポーツ振興、文化財施設、郷土資料編纂及び文化財の調査などに関する事務 (☎ 52-1047)
- 図書館業務に関する事務 (☎ 52-5454)

第8期江差町高齢者福祉計画 第8期江差町介護保険事業計画

理念 『高齢者が 健康で安心して 暮らせる町』

第8期となる本計画では、第7期計画の取り組みや進捗を踏まえるとともに、高齢者人口が急激に増加する令和7年度及びその先となる令和22年度を見据え、これまで構築してきた地域包括ケアシステムをさらに深化・推進することで、地域共生社会の実現を目指していきます。

計画期間

計画期間は、令和3年度から令和5年度までの3年間です。また、計画最終年度に当たる令和5年度に本計画全体の評価・検証を実施し、見直しを行います。

本町の総人口は、第8期計画期間中は減少傾向が続き、最終年度である令和5年には、総人口6,807人、うち高齢者人口2,741人、高齢化率は40%に達すると見込まれます。なお、高齢化率は令和22年まで上昇し続けることが見込まれるので、介護サービス費用も増加すると見込まれます。

基本方針

次の8つの基本方針を掲げ、取り組んでいきます。

- ① 高齢者福祉サービスと介護サービス基盤の整備
- ② 高齢者福祉サービスの質的向上
- ③ 積極的な社会参加の促進
- ④ 認知症高齢者支援の推進
- ⑤ 高齢者の権利擁護と安全確保に向けた取り組みの推進
- ⑥ 高齢者の住まい整備促進
- ⑦ 介護予防の総合的推進
- ⑧ 地域包括ケア体制の整備

高齢者の見守りと支えあいネットワーク

チーム江差

安心して暮らせる町

気づき

生活を応援する
団体、機関や事業所など

神社・寺など

消費者協会など

宅配業者
荷物・食品など

商店・スーパー
床屋・美容室など

飲食店

見守り・支え合い

家族やご近所・友達、住み慣れた
地域の人達とのお付き合いなど

地域包括支援センター
高齢あんしん課・社会福祉協議会

警察署

消防署

ライフライン電気・水道など

新聞配達

郵便局

金融機関

支援・サービス

制度的な支援をする
地域の医療、介護、福祉など

福祉

医療

介護

町内会・自治会

ご近所・友達

老人クラブ
サークルなど

高齢者

家族

【イメージ図】

連絡・相談・対応

みなさんからの連絡・相談を受け、適切な支援やサービスに結びつけるお手伝いなど



本計画の着実な目標実現に向けて、各年度計画の実施及び進捗状況の点検、評価を行います。
※計画の詳細については、町ホームページからご覧ください。



町HP
QRコード

令和3年度～令和5年度の介護保険料

介護保険料は基準額(86,700円)をもとに、所得状況に応じて、9段階に分かれます

保険料 段階	対象		負担割合	年額
	世帯の課税	本人の年金収入額と所得額		
第1段階	非課税世帯	老齢年金受給者・生活保護受給者及び 課税年金収入+合計所得金額が年間80万円以下	0.50 (0.30)	43,300円 (26,000円)
第2段階		課税年金収入+合計所得金額が年間120万円以下	0.75 (0.50)	65,000円 (43,300円)
第3段階		課税年金収入+合計所得金額が年間120万円超	0.75 (0.70)	65,000円 (60,700円)
第4段階	世帯に 課税者あり	課税年金収入+合計所得金額が年間80万円以下	0.9	78,000円
第5段階		課税年金収入+合計所得金額が年間80万円超	1.0	86,700円
第6段階	本人が 課税者	合計所得が120万円未満	1.20	104,100円
第7段階		合計所得が120万円以上～210万円未満	1.30	112,700円
第8段階		合計所得が210万円以上～320万円未満	1.50	130,100円
第9段階		合計所得が320万円以上	1.70	147,400円

※第1～3段階の()内は公費軽減後の割合及び金額

お問い合わせ先
高齢あんしん課介護保険係 (☎52-6726)

高齢者福祉サービスを 活用していますか？

町では、65歳以上の高齢者向けに各種福祉サービスを提供しています。住み慣れた江差にいつでも、元気に快適で安全に過ごしていただくためにご利用ください。

**高齢者・特定疾患者
乗車証（バス半額券）は
お持ちですか？**

江差町内を運行する路線バスの料金が半額となるサービスで

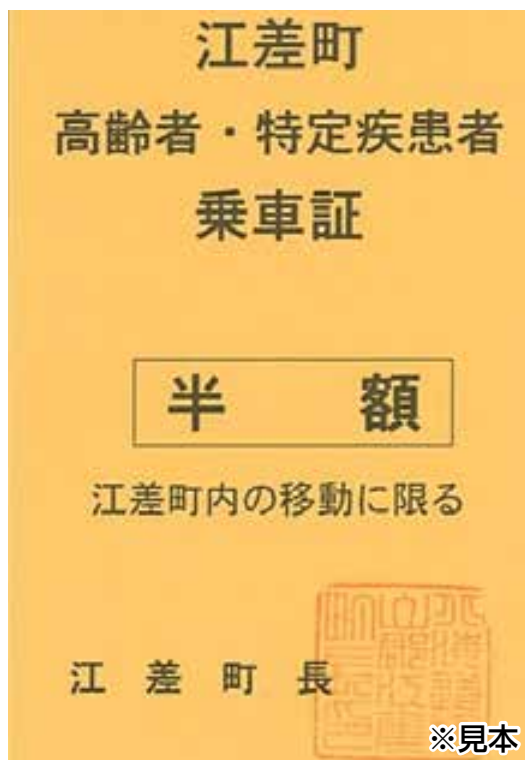
す。

町内での買い物や通院等自由にご利用できます。

◆交付対象者

- ・65歳以上の方
- ・特定医療費（指定難病）受給者証をお持ちの方

※すでにお持ちの方は、バス半額券に、有効期限はありませんので、引き続きご利用ください。
紛失・汚損等の際には、申請により再交付もできます。



↑ 交付された乗車券を降車の際に、運転手さんへ見せてください。

「緊急通報システム」を ご存じですか？

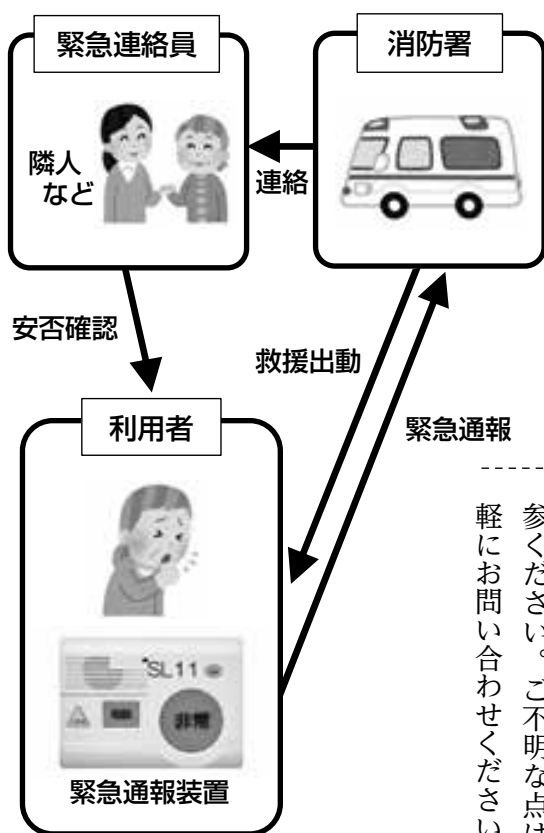
「緊急通報システム」とは、自宅に体調の急変などの緊急時にボタン一つで江差消防署に24時間いつでも直通で通報できる装置のことです。

町では「緊急通報システム」を設置（貸与）する事業を行っております。

ひとり暮らしの高齢者の安全確保にご利用ください。

◆利用対象者

・在宅の65歳以上のひとり暮らしで、心臓疾患、高血圧等の慢性疾患により日常生活に注



意が必要な方
・在宅の身体障がい者等で、日常生活に注意が必要な方。

◆利用方法

利用申請書、利用確約書、緊急連絡員同意書の提出が必要になります。

（申請書等は役場にあります）

◆設置手数料 2,500円

※設置には固定電話回線が必要です。

各種 申込

バス半額券、緊急通報装置は、役場窓口での申請が必要です。
健康保険証、受給者証など氏名・生年月日がわかるものを持参ください。ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先：高齢あんしん課高齢者支援係（☎52-6726）

江差町子育て支援センター



(日明保育園内)

江差町子育て支援センターでは

子どもたちが健やかに育ち、安心して子育てができる場として、育児相談をはじめ、楽しく交流できるように、支援センター内のプレイルームを開放しています。

子育て中の保護者の交流の場としていつでも、誰でも、気軽に利用できる場所となっております。

保育園の子どもたちと一緒に楽しく遊びませんか？

活動内容について

◎育児相談

来園での相談のほか、電話での相談もできます。子育て中で感じる不安や悩みなど、どんなことでも相談してください。

◆日時

毎週月～金曜日

午前9時～午後4時

◎親子あそび広場

週に1回プレイルーム（日明保育園）を開放し、保育園の子どもたちと交流しながら遊ぶことができます。親子遊びの紹介等も行っています。※申し込み不要

◆日時

毎週水曜日

午前9時30分～11時30分

※祝日・年末年始はお休みです。

◎グループ支援

要望に応じて自主サークルへ遊具の貸し出しや、遊びの紹介等を行います。詳細については、電話でお問い合わせください。

◎子育て支援だより(年6回発行)

役場保健センター・保育園に置いてあります。活動内容や予定表を記載しています。

◆お問い合わせ先

子育て支援センター（尾山町126）

(☎5213116)

かもめ保育園・水堀保育園

なかよし広場「キッズランド」

町立かもめ保育園及び水堀保育園

園において、子育てに悩み、不安を持つ保護者や、遊び場を求める親子へ、子育て支援の一環として「キッズランド」を開設しております。

各保育園の遊戲室を下記の日程で開放していますので、ぜひご利用ください。

子育てに関する相談についても、面談や電話での対応も行っております。※申し込み不要

◎かもめ保育園(☎561440)

◆日時

第1・第3 木曜日

午前10時～午前11時30分

※4月1日・祝日・年末年始はお休みです。

◆場所

かもめ保育園（円山313-20）

◎水堀保育園(☎536705)

◆日時

第2・第4 木曜日

午前10時～午前11時30分

※祝日・年末年始はお休みです。

◆場所

水堀保育園（水堀町136）

◆対象者(共通)

保育園や認定こども園等に通っていない就学前のお子さんとその保護者の方

お気軽に

お越し

ください！



※「子育て支援センター」及び「キッズランド」については、新型コロナウイルス感染症防止対策を行い、実施しています。

4月初旬は役場窓口が大変混雑しますので 皆様のご協力をお願いします

■窓口が混雑する時期について

年度替わりを迎えるこの時期、転入や転出などの異動届に関する手続きが多くなり、窓口が大変混み合います。このため、待ち時間が1時間以上となる場合がありますので、**特に4月1日(木)～4月7日(水)の間は時間に余裕をもって窓口へお越しください。**

※転入転出手続きに必要な「住民異動届」は、江差町ホームページからもダウンロード出来ますので利用できる方は、事前に記載してお越しください。

■窓口の受付時間の延長について

○4月1日(木)、2日(金)、5日(月)の3日間は、窓口の混雑緩和のため、午後7時まで受付時間を延長します。

■個人番号（マイナンバー）カードの受取の注意について

マイナンバーカードを申請中に転出された方は、カードを受け取ることができなくなります。

転入先の市区町村窓口にて、マイナンバーカードの再申請について相談してください。

■個人番号（マイナンバー）カードの電子証明書の更新手続きについて

マイナンバーカードに搭載されている電子証明書の有効期限を迎える方に有効期限通知書が送付されていますが、可能な限り4月1日から7日の間を避けて更新手続きにお越しくださいますようご協力をお願いいたします。

お問い合わせ先 町民福祉課住民おもてなし係 (☎52-6720)

福祉タクシー利用券交付のご案内

町では、在宅で重度の身体・知的障がい者の方などが、通院や買物などでタクシーを利用される際に、タクシー料金が助成となる「福祉タクシー利用券」を交付しています。

交付を希望される方は、印鑑及び手帳等を持参の上、担当係までお越しください。

また今年度より、交付対象者・交付内容・利用事業所について変更がありますので、以下をご覧ください。

◆交付対象者

- ・身体障害者手帳1級の方
- ・身体障害者手帳2・3級の方
- （下肢及び体幹機能障害に限り
ます）

- ・療育手帳A判定の方

- ・特定医療費（指定難病）受給者証をお持ちの方

- ※自動車税または軽自動車税減免対象の方を除く

◆交付内容

- 500円の利用券を1年間60枚交付します。

- 1回の乗車につき5枚まで使用できます。

◆利用範囲

江差町内に限ります。

ただし、町外医療機関等（歯科医、鍼灸、整骨院含む）の通院には利用できません。

◆利用事業所

- ・桧山ハイヤー
- ・松岡タクシー
- ・俄虫タクシー
- ・上ノ国ハイヤー
- ・おとべハイヤー

◆手続きに必要なもの

- ・身体障害者手帳、療育手帳又は特定医療費（指定難病）受給者証

江差町福祉タクシー利用券				
500円券				
檜山郡 江差町長				
使用期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日 第 50 号				
交付先	利用月日	利用区間	利用料金	利用目的
〇〇〇〇	月 日	—		☐ 通院 ☐ 買物 ☐ その他
※見本※				



手続き・お問い合わせ先

町民福祉課福祉子育て係

(☎52-6720)

江差消防署からのお知らせ

消火栓水出し点検

有事の際に消火栓が正常に使用できるか、次の日程で水出し点検を実施します。
点検にあたり、水道水が濁る恐れがあります。
皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますがご理解とご協力をお願いします。

実施日	該当町
4月7日(水)	本町・上野町・橋本町・円山・緑丘・新地町
4月8日(木)	豊川町・東山・桧岱・新栄町・愛宕町・中歌町・姥神町
4月9日(金)	陣屋町・茂尻町・海岸町・津花町・姥神町
4月12日(月)	南が丘・萩ノ岱・南浜町・柏町・砂川・鍛川
4月13日(火)	大瀬町・泊町・尾山町・田沢町・伏木戸町・柳崎町
4月14日(水)	水堀町・越前町・中網町・小黒部町・朝日町・鹹川町・五厘沢町

※実施時間：午前8時30分～午前11時30分

※火災等により中止となった場合は、15日(木)以降に順延

春の全道火災予防運動

4月20日(火)～30日(金)

この時期は空気の乾燥や強風で火が広がりやすいため、注意報発令時には特に注意が必要です。2月下旬には関東3都県で大規模な林野火災が発生していますが、この時も乾燥と強風という気象条件で被害が拡大しています。

火災の多くは未然に防ぐことができます。火災を未然に防ぐためにも、火気取扱い時に危険な行為や危険な箇所がないか確認すること。火元に消火用具を準備し、消火するまでは絶対に火元から離れないことを守って、火災のない街づくりにご協力をお願いします。

住宅用火災警報器の設置状況等に関する調査

平成16年の消防法の改正で、既存住宅を含むすべての住宅に設置が義務づけられているため、現在の設置状況や維持管理状況を確認するために調査を行います。

調査方法は無作為に調査世帯を決定し、江差消防署職員が電話連絡します。調査内容は「住宅の区分」「設置状況」「機器の経過年数」「作動確認の実施状況」「作動確認の結果」といった簡単な内容です。なので、ご協力をお願いします。

なお、本調査は販売行為ではないため、消防職員を名乗って販売行為をすることは絶対にありません。

お問い合わせ先：江差消防署 (☎52-1072)

山での行楽や作業の季節が始まります！事故などに注意しましょう！！

4月と5月は「林野火災予防強調期間」と「春のヒグマ注意特別期間」です！



昨年、檜山地域では、4件の林野火災が発生しており、出火原因は全て人間の不注意によるものです。

森林は、山腹崩壊の予防、水源の保持、地球温暖化の防止などに役立っています。

大切な森林を守るため、皆様のご協力をお願いします。

入山における注意事項

- ・行き先や帰宅時間を家族等に知らせる。
- ・携帯電話や非常食、熊除けのための鈴やラジオを携帯する。
- ・服装は目立つ色にする。
- ・迷ったときは、落ち着いた行動をとる。
- ・熊の出没情報に気をつける。
- ・熊の足跡やフンを見たときは、すぐに引き返す。
- ・山菜採り等は複数人で行い、声を掛け合い、位置を確認する。
- ・判断のつかない山菜等は採らない。
- ・山菜等は種類ごとに持ち帰り、食べる前に再度確認する。
- ・タバコ等の火の取扱いに注意する。
- ・ゴミは残さず全て持ち帰る。



江差町公式LINE 感染症関連情報を配信

アカウント登録をお願いします
ご家族・友人・知人へも紹介を
町は、無料通話アプリLINE
Eにより情報発信を行っていま
す。

国や北海道が発信する関連情
報を迅速に町民へ伝える手段と
して導入。950人が登録して
います。
(3月26日時点)

①QRコードによる登録

スマートフォン
などの読取機能に
より登録できます。



②LINEアプリ内のID検索による追加

ID検索へ「@
esashi_town」と入力し登録して
ください。

※ご利用にあたっての留意事項
登録後、江差町公式LINE
アカウント利用規約が表示され
ます。

内容を確認のうえ、ご利用く
ださい。

お問い合わせ先

まちづくり推進課広報統計係
☎52-16712

税務課からのお知らせ

軽自動車税(種別割)の減免について

4月に発送される軽自動車税(種別割)について、次の要件に該当する場合は、申請により減免される場合があります。

減免を申し出る場合は、納税通知書が届いてから納期限の7日前(4月23日)までに申請書を提出して下さい。なお、申請書は役場税務課窓口に備えて付けています。

主な要件

○公益のため直接専用するものと認められる場合
○身体障害者又は精神障害者が所有する軽自動車の場合(1台に限る)
○構造が専ら身体障害者等の利用に供するためのものである軽自動車の場合

必要書類

- ・申請書
- ・障害者手帳(原本)
- ・運転免許証の写し
- ・車検証の写し
- ・納税義務者のマイナンバーが確認できるもの



※納税通知書は4月12日頃の発送を予定しています。

固定資産の評価額等の

縦覧・閲覧ができます

今年1月1日現在の価格決定状況等について、縦覧・閲覧ができますのでご利用ください。なお、縦覧・閲覧ができる方、期間等は次のとおりです。

縦覧

他の土地・家屋との比較により、自己所有固定資産税が適正に課税されていることを確認していただく制度

閲覧

自己所有の固定資産税課税台帳記載内容の確認ができる制度

縦覧及び閲覧できる方

固定資産税納税者の方など

縦覧及び閲覧できる期間

4月1日～5月31日
※土日祝日を除く
午前9時～午後5時

その他

請求書、本人確認書類、返信用封筒を送付いただければ、郵送でも対応可能です。



ケアカフェえさし☆参加者募集☆

「ケアカフェ」は、医療介護福祉の職場で働く人たちの集まりです。顔の見える関係づくりと日頃のケアの相談の場所を提供しています。お仕事帰りに是非お立ち寄りください。お越しの際は、マスクを着用ください。また、オンラインでの参加希望の方は地域包括支援係までお問い合わせください。

4月のテーマ「扉」

日 時：令和3年4月15日(木) PM6:30～PM7:30
場 所：江差BASEプラス1(桧山ハイヤービル1階)

お問い合わせ先

高齢あんしん課地域包括支援係
☎52-6726

江差町地域活動支援センター

精神障がい、知的障がい、発達障がい、ひきこもりなど、障がいのある方が地域の中で支援を受けながら、自立した生活が出来るように、通所しながら生活訓練をします。

4月～5月の活動

“手芸”と“野外活動”です

関心のある方は、一緒に活動してみませんか?
見学・ご相談についてはお気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

江差町地域活動支援センター
NPO 法人 南檜山あゆみ共同作業所
(江差町老人福祉センター内)
☎ 52-6001

※急募!! ウェス作り用の布が不足しています。「綿素材」の古いタオルやシーツ類をご寄付頂ける方は、是非ご協力をお願いします。右記電話番号までご一報願います。

子どもたちに絵本が届きました！

(株)北海道新聞社事業局出版センター様より、全9冊の絵本が届きました。

■絵本各種

- ① もりのやきゅうちーむ 3冊
ふあいたーず
 - ② もりのやきゅうちーむ 3冊
ふあいたーず つよさのひみつ
 - ③ もりのやきゅうちーむ 3冊
ふあいたーず ほしのせかいへ
- この絵本は、町立かもめ・日明・水堀保育園にて、日々の保育に活用してほしいと贈呈されました。

園児たちは、絵本を手に取り、
各々楽しんで様子で絵本を読んでいた。

いただいた絵本については、毎日の保育活動で活用させていただきます。深く感謝申し上げます。



まちづくり懇話会 「コロナ禍・コロナ後のまちづくりについて」

2月4日（木）5日（金）、
『コロナ禍・コロナ後のまちづくりについて』をテーマに、
新型コロナウイルス感染症防止対策のうえ、町内の商工・
観光・建設業、医療介護福祉
団体をはじめ農漁業者、地域
団体及び教育団体の代表者を
対象に、1日2グループ2日
間日程で、まちづくり懇話会
を開催しました。

各団体からは、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている現状や課題、問題について、また、今後の施策や課題の解決方法等について意見交換がされました。

各会場での主な意見は、下のとおりとなっており、その他にも貴重なご意見をいただきました。

今回いただいたご意見・ご提言を今後のまちづくりの検討課題とさせていただきます。

今回のご意見・ご提言は、町ホームページで掲載のほか、まちづくり推進課にて公表していますので、ぜひご覧ください。

問 まちづくり推進課

広報統計係

☎52-6712

コロナ禍・コロナ後のまちづくりについての主な意見

医療介護福祉団体	商工業、観光業、建設業（産業団体1）
○入所者等の面会方法について ○新規入所者のPCR検査助成について ○施設内コロナ発生時の対応支援について ○新型コロナウイルスの影響により人の心の寛大さがなくなっている	○街の飲食店応援券の使用期限の延長の検討をしてもらいたい ○風評被害の影響及び防止について ○イベント等の開催方法の検討について ○公共工事の適正発注について
地域団体及び教育団体	農業者、漁業者（産業団体2）
○地域団体のあり方について ○ワクチン接種計画について ○学校行事の開催方法について ○子供のストレス解消について	○農業・漁業の経営維持について、価格の下落、低迷により見通しが立たず不安な状況となっている ○農業者・漁業者のモチベーションが下がっている



旧檜山爾志郡役所(江差町郷土資料館)の展示が新しくなりました！

令和2年度中、町民などからご意見をいただき作業してきた展示更新が完成しました。

新展示は、「縄文」「江戸」「明治」など時代ごとのテーマではなく、『江差町歴史文化基本構想』で掲げた4つの歴史文化の特徴ごとにテーマを設けて、「江差らしさ」とは何かをより知ってもらうための内容としています。

町民は、いつでも無料で見学することができます。ぜひ、ご来館下さい。



【新展示の説明会】

学芸員が新展示の説明をします。新型コロナウイルス感染症予防対策として1回の参加者を先着10名までとします。下記のご都合の良い時間でお申し込み下さい。

日 時 令和3年4月11日(日)

各回45分 ①10時00分～ ②11時00分～ ③13時00分～

④14時00分～ ⑤15時00分～ ⑥16時00分～

申込先 旧檜山爾志郡役所(江差町郷土資料館)

☎0139-54-2188(午前9時～午後5時)

みんなで、楽しい学びと交流をしませんか？

シニアカレッジ江差学園 新入生募集！！

現在、シニアカレッジ江差学園では、学生を募集しております。当学園(旧：高齢者教室)は、昭和56年に設立し40年間で大学230名、大学院126名の卒業生を輩出しています。

シニアカレッジ江差学園では、皆さんに学習の機会を提供し、仲間づくりや地域活動など様々なことに興味を持つことができるよう、たくさんの講座やサークル活動、宿泊研修、バス遠足などを用意しております。

ぜひクラスメイトと友好を深め、その先にある楽しさを感じましょう！

(入学資格)

江差町内に居住するおおむね55歳以上の方。

(申込期間)

随時募集しております。

(申込方法)

お電話にて申し込み可能です。

(年会費)

1年間3,000円

(その他)

保険加入費、講座教材費を別途徴収。

(主な活動内容)

- ・学園の活動拠点は、江差町文化会館。
- ・大学4年、大学院6年の計10年間。
- ・卒業後も、同窓生として学園生活を継続できます。
- ・1年間を通して全12講座(月1回程度)を開催。
- ・講座以外にも、サークル活動、宿泊研修やバス遠足。

(問合せ先)

シニアカレッジ江差学園事務局

江差町教育委員会社会教育課 ☎0139-52-1047

図書館 へ行こう！

江差町図書館 ～図書館はあなたの生涯学習を応援します～
江差町字茂尻町 71 番地 文化会館 2 階【開館時間】午前 9 時～午後 5 時
【☎】 52-5454 【FAX】 52-3566 【e-mail】 esashi-lib@town.hiyama-esashi.lg.jp

新刊のお知らせ

江差町図書館では、いま大人気のコミック（マンガ単行本）を整備しました。

昨年、話題になった『鬼滅の刃』をはじめ、大人から子どもまで楽しめるようにコミックをご用意しています。

今後も順次、『ゴールデンカムイ』や『呪術廻戦』などを整備する予定です。

ぜひ、家族みんなで図書館へ遊びに来てください。



図書館カレンダー

毎週水曜日と金曜日は夜 7 時まで開館しています。お仕事帰りにぜひご利用ください。

第 1・3 土曜日は絵本サークルポポリンの読み聞かせ会も開催しています。

4 月 □: 夜間開館日 ○: 読み聞かせ会						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	休	6	7	8	9	10
11	休	13	14	15	16	17
18	休	20	21	22	23	24
25	休	27	28	29	休	

移動図書館「かもめ」

隔週の金曜日に運行しています。

お近くのステーションでご利用ください。

事前にご連絡をいただければ、ご希望の本をお届けします。

*第 1・3 コース～ 16 日

*第 2・4 コース～ 9 日、23 日

利用者登録の更新をお願いします

図書館では年度ごとに登録の更新をお願いしています。現在利用登録をされている方も、4 月 1 日以降の利用には更新手続きが必要になります。

更新手続きは図書館で貸出申込書に記入するだけの簡単なものです。ご協力をお願いいたします。



図書館で雑誌を読みませんか？

図書館には現在 37 種類の雑誌が置いてあります。

過去 2 年分のバックナンバーも保管してありますので、一度ご覧になってみませんか？

○所蔵している雑誌

- ・NHK のテキスト（きょうの料理、すてきにハンドメイド など）
- ・クロワッサン ・暮らしの手帖 ・日経WOMAN ・婦人公論

など全 37 種類



北海道江差観光みらい機構

令和2年度の主な取り組みを振り返ります。皆様には取り組みに対し大変ご協力を頂きました。厚く御礼を申し上げます。

オンラインツアー開催



自宅に居ながら、江差を旅した気分を楽しめる「オンラインツアー」を実施。オレンジ(株)と連携して3回開催しました。

テイクアウト情報発信



「江差スマイル」サイトを開設。町内飲食店の持ち帰りメニューを紹介していますので、是非ご覧ください。宅配タクシーの実証実験も実施しました。

オンラインショップ開設



町の産品を手軽に注文・全国発送できるオンラインショップを開設。皆様のご注文、お待ちしております！

かもめ島で映画鑑賞



かもめ島の上で映画を観賞するイベントを開催しました。かもめ島の開放感で映画がさらに楽しめました。

かもめ島でグランピング



日本財団「海と日本プロジェクト」の一環として、かもめ島の上で「灯台に泊まる」を実現するイベント開催に協力しました。

江差らしい新商品開発



江差産アロニアを使用した「かもめ島 貝がらサブレ」を、江差商工会と連携して開発しました。ぷらっと江差で販売中です。

オンライン料理教室



日本財団「海と日本プロジェクト」の一環として、江差産ホッケの捌き方を教えるオンライン料理教室を、町内事業者と連携して開催しました。

観光情報サイト運営



町の観光情報を網羅する「江差町観光情報ポータルサイト」運営。イベント情報も充実しています。※詳しくは、QRコードを読込んでください。

路線バス乗り放題券



函館バスの対象路線が2～3日間乗り放題になる「江差・松前周遊フリーパス」を、観光案内所で販売開始しました。

新たな特産品開発 2種類の試作品完成!!

「上ノ国町・江差町地域創生協議会」では、2町の持つ強みを生かした、新たな特産品の開発事業として、上ノ国町では「神の國カレー」、江差町では「にしんそば」を試作品として作成しました。

「にしんそば」については、江差産そば粉を加工した乾麺に、江差産にしんの甘露煮を組み合わせており、簡単に調理ができる試作品となっています。

また、両町のコラボ



▶新たに開発された
「にしんそば」

商品として、「カレーそば」を作成、江差産そば粉を加工した乾麺と上ノ国町産特選豚肉を使用した、出汁の香りとコクのある「カレースープ」を合わせた試作品となっております。

この取り組みは、「いきいきふるさと推進事業」を活用し、「そば辰ゆがの会」の協力を得て企画されたものであり、今後は商品化に繋がってきたいとのことです。



▶上ノ国町とのコラボ商品
「江差カレーそば」

町長の主な動静

2月

〔2月16日～3月15日まで〕

- 16日 建設工事等優秀業者感謝状贈呈式／港湾審議会委員委嘱状交付式
- 19日 議会全員協議会／第1回臨時会
- 22日 夕陽フォトコンテスト表彰式／町職員30年表彰
- 24日 日本で最も美しい村連合リモート会議
- 25日 交通事故死ゼロ日2,000日達成表彰式／コップさっぽろランドセルカバー寄贈式／追分会三役会議

3月

- 2日 総務課入札
- 2日 町民福祉課入札／シニアカレッジ江差学園卒業式／自衛隊入隊者激励会
- 3日 課長会議／日本で最も美しい村連合リモート会議
- 4日 議会全員協議会
- 5日 町民福祉課入札／衛生処理組合入札／財政課入札
- 8日 青坂満師像建立委員会設立総会
- 10日 第1回定例会
- 11日 第1回定例会
- 12日 上ノ国町・江差町地域創生協議会にしんそば他試食会
- 15日 高齢あんしん課入札／学校教育課入札

■入札結果のお知らせ (1月15日まで)

入札日	工事名(委託業務名)	予定価格(税込)	落札業者	契約金額(税込)	落札率(%)
3.2	令和2年度保育所運営備品整備(午睡用ベッド及び収納用台車購入)	1,412,400 円	(有)万年屋書店	1,314,500 円	93.07%
3.5	学童保育所整備工事	12,716,000 円	亀田工業(株)	12,430,000 円	97.8%
3.5	陣屋・円山地区町有地法面崩落防止工事	69,179,000 円	亀田工業・宏栄建設経営建設共同体	67,650,000 円	97.79%
3.15	令和2年度小中学校タブレット端末授業活用に伴う付属品整備	2,495,020 円	(株)栄電社	1,935,300 円	77.57%

※予定価格の事後公表は、予定価格が250万円を超える工事と、設計・測量等の委託業務で、予定価格が100万円を超えるもののみ公表しています。

友好都市

珠洲市

3年間を振り返り、将来展望を探る 能登SDGsラボ2021 シンポジウム

3月20日(土)、ラポルトすずで「能登SDGsラボ2021 シンポジウム」が開催されました。このシンポジウムは、3年前に珠洲市がSDGs未来都市に選定されてからの、さまざまな活動に対する達成状況の検証や、国内の動向など広い視点も踏まえ、今後、目指すべき方向性を議論するために開催されたものです。

基調講演では「なぜ珠洲がこれからの世界の最先端になると思うのか」と題し、株式会社こみんぐる取締役の林俊伍さんが講演したほか、活動報告やパネルディスカッションを通して、今後もSDGsをきっかけに、人と人とのつながりを強くしていくことなどを確認しました。



4月 掲示板

募 集

町営住宅空き室情報

〈選考委員会による選考住宅〉

①一般世帯向け住宅

○円山第4団地

3階・2LDK・1戸

募集期間

4月1日(木)～15日(木)

入居可能日 5月上旬

〈随時申込対象住宅〉

①一般世帯向け住宅

○中歌町団地

2階・3LDK・1戸

収入額や世帯状況等条件があります。

一般世帯向け住宅は原則2人以上の世帯が対象となります。

※詳しくはお問い合わせください。

問 財政課住宅管財係

(☎521-6715)

道営住宅入居者を募集

1. 随時募集申込対象住宅

①シルバーハウジング住宅

(高齢者等自立生活支援付き)

○円山通り団地

A棟 2LDK・1階1戸

※続きは下段に掲載

②一般世帯向け住宅

(2人以上の世帯向け)

○檜山団地

RC棟 EV有・3LDK・3階1戸

○円山通り団地

B棟 3LDK・3階1戸

③単身者向け住宅

○檜山団地

RC棟 EV有・2LDK・1階1戸

○円山通り団地

A棟 2LDK・2階1戸

C棟 EV有・2LDK・3階1戸

④子育て世帯向け住宅

(小学生就学前児童有世帯向け)

○円山通り団地

C棟 EV有・2LDK・1階1戸

※申込順に入居者を決定していますので、申込時点で募集を終了している場合があります。

2. 応募条件

収入額や世帯状況、現在の居住状況などの条件があるので留意してください。

なお、現在公営住宅に入居している方は、原則申込できません。

問 辻久建設・オオフル建築設計事務所

コンソーシアム(道営住宅指定管理者) (☎521-3548)

認知症カフェ参加者募集

日時 4月21日(水)

午後1時30分～2時30分

場所 江差BASSEプラス1

(松山ハイヤービル1階)

テーマ 介護する側・される側の『気持ち』とは?

定員 10名

申込 4月19日(月) 締切

問 高齢あんしん課地域包括支援係

(☎521-6726)

講習会受講者の募集

建災防江差分会では、有資格者の充実を図るため、次のとおり講習会を開催します。

◎フルハーネス型安全帯特別教育

【学科・実技あり】

日時 5月11日(火) 午前9時～

学科・実技会場 檜山建設会館

受講料 7,140円

申込期間 4月19日(月)～30日(金)

◎職長・安全衛生責任者教育

【学科のみ】

日時 5月18日(火)～19日(水)

午前9時～

学科会場 檜山建設会館

受講料 19,700円

申込期間 4月19日(月)～30日(金)

問 建災防江差分会 事務局

(☎521-1813)

お知らせ

令和3年度
住宅リフォームプレミアム
商品券を販売します!

平成27年度から江差商工会が実施主体となり行っている『江差町住宅リフォームプレミアム商品券』事業について、令和3年度も継続して実施することになりました(令和3年度で終了予定)。

○詳細は5月号広報紙の折り込みチラシをご覧ください。

○町ホームページでも随時情報更新していきます。

○事業者登録については商工会にお問い合わせください。

問 江差商工会

(☎521-0531)

町内に花壇をつくりませんか?

江差町では、「きれいなまちづくり推進事業」として町内会・自治会や各種団体の花壇づくりへの補助を行っています(1団体・15万円)。

また、これまでに整備した花壇を継続する上での課題解決(花壇の改良など)のための補助も行います(1団体につき上限3万円)。

補助を受けるには、事前に計画書を添えて申請の上、審査・承認を受けることが必要となります。補助を希望される場合は、お問い合わせください。

問 建設水道課都市計画係

(☎521-6714)

地方税ポータルシステム (eLTAX)をご存じですか？

eLTAX（エルタックス）とは、地方税（法人道民税や法人事業税など）の申告や納税など、インターネットを利用して行うことができる自治体共通の便利なシステムです。

税制改正により、2020年4月1日以降に開始する事業年度分から法人のeLTAXによる電子申告が義務化されています。また、2019年10月から電子納税ができる地方税共通納税システムも稼働しています。ぜひご確認ください。

eLTAXホームページ

<https://www.eltax.lta.go.jp>

問 檜山振興局税務課

(☎5216472)

令和2年分所得税及び復興特別所得税・消費税及び地方消費税の確定申告による国税の振替日について

令和2年分の申告所得税及び復興特別所得税の振替日は5月31日（月）に、消費税及び地方消費税（個人事業者）の振替日は5月24日（月）に、それぞれ延長されました。

振替日の前日までに預貯金残高をご確認いただき、納税資金の準備をお願いいたします。

問 江差税務署

(☎5210078)

年金相談

日時 4月20日（火）

午前10時～午後3時

申込期日 4月14日（水）

※相談申込は必要です。

※相談申込はお早めに！

場所 役場住民相談室

問 健康推進課国保医療係

(☎5216725)

運転免許の更新講習

日時 4月8日（木）

優良 午後1時～

一般 午後2時～

初回 午後3時45分～

4月22日（木）

優良 午後1時～

違反 午後2時15分～

文化会館小ホール

精神保健相談（いのちの相談）

精神保健専門医や保健師を相談員として開催します。

日時 4月16日（金）

午後2時～3時

申込 4月12日（月）午前中

場所 北海道江差保健所

問 北海道江差保健所

(☎5211053)

人口と世帯

令和3年2月末現在

総人口 7,286（-18）

男 3,520（-7）

女 3,766（-11）

世帯数 4,199（-9）

（ ）内前月比

4月の納税 軽自動車税（種別割）

口座振替はあなたの代役。
希望される方は税務課まで

お誕生おめでとうございます

（2月1日～2月28日）

(住所)	(両親)	(子の名)	(性別)
陣屋町	雨宮	亮唯	男

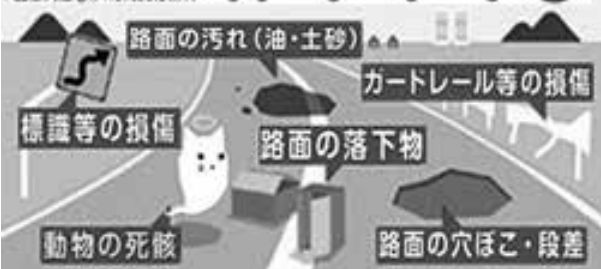
おくやみ申しあげます

（2月1日～2月28日）

(住所)	(氏名)	(年齢)	(死亡日)
上野町	林 静子	74歳	2月4日
茂尻町	柳 田 テツ子	72歳	2月6日
柳崎町	石 山 和 栄	88歳	2月9日
柳崎町	大 森 吉 子	94歳	2月11日
豊川町	松 林 良 治	90歳	2月11日
柳崎町	出 崎 辰 男	95歳	2月21日
陣屋町	岸 田 千恵子	79歳	2月26日
新地町	村 谷 瑠 珈	4歳	2月28日

道路の異状を発見したら

道路緊急ダイヤル ☎#9910
全国共通 ☎24時間受付無料



令和2年度 ふるさと応援寄付金の状況

（2月末現在）

寄付件数： 4,558 件

寄付金額： 52,789,000 円

小さな町の大きな挑戦

～つながる「キズナ」・こたえる「オモイ」～

ふるさと江差を応援して下さい!!

※申し込み等詳しくは、下記サイトまで！

さとふるHP【<https://www.satofull.jp/town-esashi-hokkaido/>】

三越伊勢丹HP【<https://mifurusato.jp/j/013617.html/>】

法テラス江差通信

「素顔の笑顔」を楽しみに」（第135号）

4月を迎えていよいよ新年度が始まりました。法テラスでは弁護士の人事異動期が全国的に例年1月・2月なので、私個人は、「新年度」で区切りを感じる機会というのは意外と少ないです。でも、とにかくやっぱ春は良いもので、特に理由がなくても、ただ春というだけで気持ちが前向きになるような気がします。

学校や会社、役場では基本的に4月が新年度の始まりですから、卒業や人事異動などによって、これまでお世話になった方や親しくさせていただいた方とのお別れがありました。その一方で、新たな出会いもまたあるわけです。そんな中で改めて振り返ってみると、昨年1月に自分がこの檜山地方に赴任してから出会った皆さんの大半とは、お互いに「マスクをした顔」でしか触れ合えていないことに気づきました。インフルエンザが流行する時期や花粉症の時期ならばともかく、一年を通じて皆が皆マスクを着用している日常というのは、これまでとは全然ちがう世界だなあと痛感します。

普通に考えると、鼻から下が完全に覆われていれば、顔の認知はかなり妨げられているはずですが、でも、この1年間に会った皆さんについては、たとえマスク姿しか拝見したことがなくとも、なぜか自分の中でちゃんと「この人はこういう人だ」と区別できている気がします。人の印象というのは、顔というダイレクトなものだけでなく、たとえば声や全体の雰囲気、さらにはその人との具体的な関わり合いやエピソードという無形のものまで含めて、様々な要素が内面で統合されて、実際に見たことのない部分まで補完されていくものかもしれませんね。

今般の社会情勢だと、残された私の任期中にマスクを常時はずして日常生活を再び送ることはまだまだ難しいかもしれませんが、地域の皆さんと「素顔の笑顔」で触れ合える日がやって来ることを楽しみにしつつ、とにかく今はマスクと共に頑張っていくと思います。

（法テラス江差 弁護士 森脇 崇）

道立江差病院 コーナー

北海道立江差病院（字伏木戸町484番地） ☎ 52-0036 FAX52-0098 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/db/esb>

外来診療体制 4月の診療予定です

診療科、曜日によって担当医が変わります。御確認下さい。	整形外科	午前 月から金曜日（午前11時までの受付）
	循環器内科	午前 月から金曜日 午後 月と金曜日
	総合診療内科	午前 月から金曜日（午前11時までの受付） （なお、月曜日は午前10時から診察） 午後 金曜日
	消化器内科	3月12日 時点 4月の診療予定は未定です。 お電話（52-0036）でお問い合わせください。
	呼吸器内科	午前 金曜日 午後 木曜日
	神経内科	午前 2日（金）・16日（金）・30日（金）
	総合診療（外科）	午前 火から木曜日
	外科	午前 9日（金）・23日（金）（午前11時までの受付）
	小児科	午前 月から金曜日 午後 火と木曜日（午後3時～午後4時の受付）
	泌尿器科	午前 月から金曜日 午後 木曜日
	精神科	午前 月から金曜日（初診は完全予約制）
	産婦人科	午前 5日（月）・6日（火）・19日（月）・20日（火） 午後 5日（月）・19日（月）
	耳鼻咽喉科	午前 6日（火）・7日（水）・14日（水）・15日（木）・20日（火）・21日（水） （午前11時までの受付） 午後 14日（水）・28日（水）
	眼科	午前 8日（木）・22日（木）（予約以外の初診受付11時まで） 午後 7日（水）・14日（水）・21日（水） コンタクトレンズを希望する患者様へ 当院で以前調整した患者様のみ対応いたします。
	皮膚科	午前 火曜日

※診療日は予定であり変更になる場合もあります。
事前に病院にご確認の上、受診してください。

午前・・・8時00分～11時30分
（初診の方は、9時00分～）

※診療受付時間
午後・・・1時00分～2時30分
予約受付時間（定期患者のみ）
午後・・・1時00分～4時00分

外来看護師からお知らせ 第5弾

糖尿病の合併症は

「しめじ」もあれば「えのき」もある。
血糖コントロールが悪い場合は合併症ができてきます。合併症予防の為に目標値は

HbA1c 7.0未満です。

合併症がでないよう血糖をコントロールして、元気に過ごせる毎日をおくりましょう。

え えそ（壊疽）

血行が悪くなった
足などが少しの傷で切断すること

の 脳 脳梗塞 片マヒ

血行が悪く血のかたまりが
頭にとんでおこります。

き きよけつ（虚血） 心筋梗塞など

血行が悪く血のかたまりが
心臓にとんでおこります。

～『血糖コントロール』がとても大切です～

心配なことがあれば主治医や看護師に
ご相談下さい。

外来受診する時は
手帳を持ってきてね！



外来看護師

☆☆☆ 産婦人科外来のお知らせ ☆☆☆

産婦人科外来につきましては、毎週月曜日・火曜日に診療を行っていましたが、令和3年1月より毎月第1週と第3週の月曜日・火曜日の診療に変更になりますので何卒ご了承ください。 病院長

2021年 APR

4月のカレンダー

令和3年3月22日時点

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
3/28	3/29	3/30	3/31	1	2	3
4	5 ㊿ 育児サポート サークル「キティ」 10時～	6	7 ㊿ 親子あそび広場 9時30分～ ㊿ BCG予防接種 13時～	8 ㊿ キッズランド 10時～ ㊿ 運転免許更新講習 優良:13時～ 一般:14時～ 初回:15時45分～	9	10
11	12 ㊿ 育児サポート サークル「キティ」 10時～	13	14 ㊿ 親子あそび広場 9時30分～	15 ㊿ キッズランド 10時～ ㊿ ケアカフェ 18時30分～	16 ㊿ 歯科健診 13時15分～	17
18 クリーンアップ作戦 ㊿ ㊿ ㊿ 8時30分～	19 ㊿ 育児サポート サークル「キティ」 10時～	20	21 ㊿ 親子あそび広場 9時30分～ ㊿ 認知症カフェ 13時30分～	22 ㊿ キッズランド 10時～ ㊿ 運転免許更新講習 優良:13時～ 違反:14時15分～	23	24
25	26 ㊿ 育児サポート サークル「キティ」 10時～	27 ㊿ 特定健診結果説明会 9時30分～	28 ㊿ 親子あそび広場 9時30分～	29 昭和の日	30	5/1

会場略称

㊿ 江差町役場	㊿ 文化会館	㊿ 保健センター	㊿ 檜山振興局
㊿ 江差小学校	㊿ 南が丘小学校	㊿ 江差北小学校	㊿ 江差中学校
㊿ 江差北中学校	㊿ 江差高校	㊿ まなびつく	㊿ 江差町会会館
㊿ かもめ島	㊿ 江差 BASE プラス 1	㊿ 生きがい交流センター	㊿ 水堀コミュニティセンター
㊿ 田沢憩いの家	㊿ 朝日児童館	㊿ 柳崎児童館	㊿ 老人福祉センター
㊿ 榎川担い手センター	㊿ 柏町母と子の家	㊿ 五勝手漁港	㊿ 南が丘ふれあいセンター
㊿ かもめ保育園	㊿ 水堀保育園	㊿ 日明保育園	㊿ 子育て支援センター

平日の夜間当番医(午後5時～9時)

曜日	当 番 医	電話番号
月	勤医協江差診療所	52-1366
火	佐々木病院	52-1070
水	※1 下記参照	
木	上ノ国診療所	55-2017
金	道立江差病院	52-0036

※1 7日 道立江差病院
14日 上ノ国診療所
21日 勤医協診療所
28日 佐々木病院

土曜、日曜、及び休日の当番医

日(曜日)	病 院 名	時 間	電話番号
3(土)	佐々木病院	正午～21時	52-1070
4(日)	勤医協江差診療所	9時～21時	52-1366
10(土)	上ノ国診療所	正午～21時	55-2017
11(日)	道立江差病院	9時～17時	52-0036
17(土)	勤医協江差診療所	正午～21時	52-1366
18(日)	佐々木病院	9時～21時	52-1070
24(土)	上ノ国診療所	正午～21時	55-2017
25(日)	道立江差病院	9時～17時	52-0036
29(木)	上ノ国診療所	9時～21時	55-2017
5/1(土)	勤医協江差診療所	正午～21時	52-1366
2(日)	佐々木病院	9時～21時	52-1070
3(月)	乙部町国保病院	9時～17時	62-2331
	上ノ国診療所	17時～21時	55-2017
4(火)	厚沢部町国保病院	9時～17時	64-3036
	佐々木病院	17時～21時	52-1070
5(水)	道立江差病院	9時～17時	52-0036

3/15
3/19
3/23

町立小中学校卒業式 挙行 ～新たな舞台へ、思い出詰まった校舎を旅立つ～

町内小中学校の卒業生97人が新たな舞台に不安と期待で胸を膨らませる中、思い出詰まった学び舎を後にしました。感染症防止のため出席者全員のマスク着用や、密を防ぐために在校生は各教室にて映像を流し参加するなど対策が講じられ挙行。先生や保護者、在校生に見守られ、緊張の面持ちの中、一つ階段を上る卒業生の目は、春からの新生活に思いをめぐらせ真っ直ぐ前に向けられていました。



受賞おめでとうございます

令和2年度文部科学
大臣優秀教職員表彰

◆江差北小学校

教職員一同

◆江差北中学校

教職員一同

小中一貫型小学校・中学校として平成21年度から小中の円滑な接続を意識した指導方法の工夫等に取り組み、9年間を見通した指導計画に基づく授業改善に大きな成果を上げたことにより表彰されました。



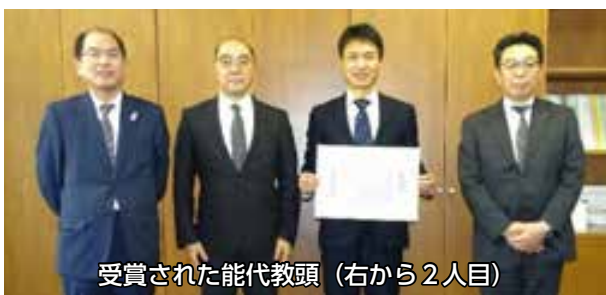
左から北中教頭、校長、右から北小教頭、校長

令和2年度北海道教育実践表彰(教職員表彰)
令和2年度檜山管内教育実践表彰(学校表彰)

◆江差中学校

能代 淳司 教頭

中学校保健体育科教諭時、生徒一人ひとりの体力状況を分析し、その結果を全教職員で共有し組織的な体力向上の取り組みを進めました。また、その経験を生かし、檜山管内運動習慣形成プログラム「ススnde運動」作成の中心的役割を担い、檜山の児童生徒の運動習慣形成に大きく貢献しました。



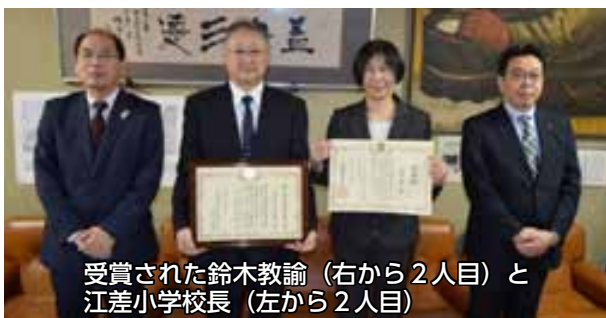
受賞された能代教頭 (右から2人目)

◆江差小学校

鈴木 尚子 教諭

小学校教諭として、道徳教育の指導充実へ積極的に取り組むとともに、職場のミドルリーダーの立場から学校組織の活性化に大きく貢献しました。

◆江差小学校



受賞された鈴木教諭 (右から2人目) と江差小学校長 (左から2人目)